

Philharmony

October 2026
NHK Symphony Orchestra, Tokyo

10

NHK Symphony Orchestra, Tokyo

Established: October 5, 1926

100th
NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO



終演時のカーテンコールを撮影していただけます

スマートフォンやコンパクトデジタルカメラなどで撮影していただけます。
SNSでシェアする際には、ハッシュタグ「#N響」「#nhkso」の追加をぜひお願いいたします。
ほかのお客様の映り込みにはご注意ください。

※撮影はご自身からとし、手を高く上げる、望遠レンズや三脚を使用するなど、
周囲のお客様の迷惑となるような行為はお控えください

You are free to take stage photos during the curtain calls at the end of the performance.

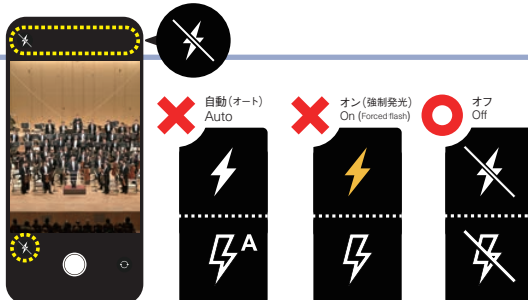
You can take photos with your smartphone or compact digital camera.
When you share the photos on social media, please add #nhkso.
Be careful to avoid accidentally including any audience members in your photos.

「フラッシュ」オフ 設定確認のお願い

撮影前に、スマートフォンのフラッシュ設定が「オフ」になっているかご確認をお願いいたします。

Set your device to “flash off mode.”

Make sure that your smartphone is on “flash off mode” before taking photos.



スマートフォンのフラッシュをオフにする方法 | 多くの機種では、カメラ撮影の画面の四隅のどこかに、フラッシュの状態を示す⚡(カメラマーク)を含むアイコンが表示されています。これをタップすることで、「オン(強制発光)」「自動(オート)」「オフ」に変更できます。

インターネット アンケートに ご協力ください

N響では、今後のよりよい公演の実現に向けて、インターネットでアンケートを行っています。ご鑑賞いただいた公演のご感想や、N響の活動に対するみなさまのご意見を、ぜひお寄せください。ご協力をお願いいたします。

詳しくは41ページをご覧ください



こちらのQRコードから
アンケートページへ
アクセスできます

<https://www.nhkso.or.jp/enquete.html>

お客様へのお願い

Please kindly keep in mind the following:



公演中は携帯電話、
時計のアラーム等は必ずお切りください
Be sure to set your phone to silent mode and turn off your watch alarm etc. during the performance.



私語、パンフレットをめくる音など、
物音が出ないように配慮ください
Please refrain from making any noise, such as engaging in private conversations or turning booklet pages.



大きく手足を揺らしたり体を乗り出したりするなど
他のお客様にご迷惑となる行為はおやめください
Do not disturb others by overly swaying your body.



発熱等の体調不良時には
ご来場をお控えください
Please refrain from visiting the concert hall if you have a fever or feel unwell.



演奏は最後の余韻まで
お楽しみください
Please wait until the performance has completed before clapping hands or shouting “Bravo.”



演奏中の入退場は
ご遠慮ください
Please refrain from entering or leaving your seat during the performance.



適切な手指の消毒、
咳エチケットにご協力ください
Your proper hand disinfection and cough etiquette are highly appreciated.



場内での録画、録音、写真撮影は固くお断りいたします
(終演時のカーテンコールをのぞく)
Video or audio recordings, and still photography at the auditorium are strictly prohibited during the performance. (Except at the time of the curtain calls at the end of the concert.)



補聴器が正しく装着されているか
ご確認ください
Please make sure that your hearing aids are properly fitted.



NHK交響楽団
カスタマー・ハラスメントに対する基本方針 (PDF)

PHILHARMONY

CONTENTS

OCTOBER 2026

10

3 2026年10月5日、NHK交響楽団は創立100年を迎えました

8 [公演プログラム] Aプログラム

13 [公演プログラム] Cプログラム

25 [速報] 2027-28定期公演プログラム

2 NHK交響楽団メンバー

4 「N響100年」特別賛助会員・個人サポーター

7 指揮者変更のお知らせ | 2026年10月定期公演Aプログラム

19 2026年11月定期公演のプログラムについて——公演企画担当者から

21 チケットのご案内(定期公演2026年9月～2027年6月)

22 2026-27定期公演プログラム

28 特別公演／各地の公演

36 特別支援・特別協力・賛助会員

40 曲目解説執筆者／N響の出演番組

41 みなさまの声をお聞かせください!

42 NHK SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO Members

Artist Profiles & Program Notes

43 Program A

46 Program C

50 The Subscription Concerts Program 2026-27

53 N響関連のお知らせ

54 N響の社会貢献

55 役員等・団友

NHK交響楽団

首席指揮者:ファビオ・ルイーヂ
名誉音楽監督:シャルル・デュトワ
桂冠名誉指揮者:ヘルベルト・ブロムシュテット
桂冠指揮者:ウラディーミル・アシュケナージ
名誉指揮者:バーヴォ・ヤルヴィ
正指揮者:尾高忠明、下野竜也

第1コンサートマスター:郷古 廉、長原幸太
ゲスト・コンサートマスター:川崎洋介

第1ヴァイオリン

- 青木 調
飯塚歩夢
○字根京子
大鹿由希
○倉富亮太
後藤 康
小林玉紀
高井敏弘
東條太河
猶井悠樹
中村弓子
降旗貴雄
松田拓之
○三又治彦
宮川奈々
○山岸 努
○横溝耕一

第2ヴァイオリン

- ◎大宮臨太郎
◎森田昌弘
齋藤麻衣子
○嶋田慶子
清水伶香
○白井 篤
○田中晶子
坪井きらら
丹羽洋輔
平野一彦
船木陽子
俣野賢仁
村尾隆人
矢津将也
山田慶一
○横島礼理
米田有花

* 湯原佑衣

ヴィオラ

- ◎佐々木 亮
◎村上淳一郎
☆中村翔太郎
小島茂隆
栗林衣李
□坂口弦太郎
谷口真弓
飛澤浩人
○中村洋乃理
松井直之
三国レイチェル由依
御法川雄矢
○村松 龍
* 和田志織

チェロ

- ◎辻本 玲
◎藤森亮一
市 寛也
小島幸法
○中 実穂
○西山健一
藤村俊介
藤森洗一
宮坂拓志
村井 将
矢部優典
○山内俊輔
渡邊方子

コントラバス

- ◎吉田 秀
○市川雅典
稲川永示
○岡本 潤
今野 京
○西山真二
本間達朗
矢内陽子

フルート

- ◎甲斐雅之
◎神田寛明
梶川真步
中村淳二

オーボエ

- ◎中村周平
◎吉村結実
池田昭子
坪池泉美
和久井 仁

クラリネット

- ◎伊藤 圭
◎松本健司
堂面宏起
山根孝司

ファゴット

- ◎宇賀神広宣
◎水谷上総
大内秀介
佐藤由起

森田 格

ホルン

- ◎今井仁志
石山直城
勝俣 泰
木川博史
庄司雄大
野見山和子

◇福川伸陽

トランペット

- ◎菊本和昭
◎長谷川智之
安藤友樹
藤井虹太郎
山本英司

トロンボーン

- ◎古賀 光
◎新田幹男
池上 亘
黒金寛行
* 紺野駿人

テューバ

池田幸広

ティンパニ

- ◎久保昌一
☆植松 透

打楽器

石川達也
黒田英実
竹島悟史

ハープ

早川りさこ

ステージ・マネージャー

徳永匡哉

ライブラリアン

沖 あかね
木村英代

こちらのQRコードから
楽員の詳しいプロフィールが
ご覧いただけます。

<https://www.nhkso.or.jp/about/member/index.html>



(五十音順、◎首席、◇首席客演、☆首席代行、○次席、□次席代行、#インスペクター、*契約)

100th

NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

2026年10月5日、 NHK交響楽団は 創立100年を迎えました

NHK Symphony Orchestra, Tokyo
Established: October 5, 1926

1926年10月5日に新交響楽団として産声を上げたNHK交響楽団は、ことし創立100年を迎えました。激動する時代の中で幾多の困難を乗り越え、「N響ならではの演奏で、希望と感動、生きる力を届ける」ことを大切に、歩みを重ねてまいりました。今日のN響があるのは、支えてくださった皆様のご理解とご支援があってこそです。心より感謝申し上げます。100年はひとつの到達点であると同時に、新たな出発点でもあります。伝統を受け継ぎながら果敢に挑戦し、次の100年へ向けて進化を続けてまいります。これからのN響にも、どうぞご期待ください。

NHK交響楽団 理事長

根本 拓也



NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

「N響100年」特別賛助会員

株式会社アイシン

株式会社あ佳音

朝日信用金庫

イーソリューションズ株式会社

岩谷産業株式会社

内 聖美

株式会社NHK テクノロジーズ

NGK株式会社

NTT東日本株式会社

カルチュア・エンタテインメント グループ株式会社

医療法人社団 恒仁会

小林 弘侑

佐藤 弘康

株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーション

JCOM株式会社

信越化学工業株式会社

新菱冷熱工業株式会社

株式会社菅原

セイコーグループ株式会社

株式会社セノン

全日本空輸株式会社

東信地所株式会社

桐朋学園大学

一般財団法人 TOPPAN三幸会

日東紡績株式会社

日本通信株式会社

日本みらいホールディングス株式会社

東日本旅客鉄道株式会社

古川 宣一

株式会社朋栄ホールディングス

ホクト株式会社

株式会社みずほ銀行

三菱地所株式会社

三橋産業株式会社

三橋 洋之

株式会社目の眼

米澤 文彦

株式会社読売旅行

料亭 三長

株式会社リンレイ

有限会社ルナ・エンタープライズ

YCC株式会社

(五十音順、敬称略)

「N響100年」個人サポーター

青木 恒雄
東 則仁
阿部 直子
阿部 直子
飯田 陽介
井口 一世
池田 太朗
石井 育子
石崎 隆
磯上 樹
板倉 由美子
市橋 敏行
出石 直
稲吉 務
今泉 美輪
歌川 博之
内山 その
内山 貴史
榎本 悠介
大川 啓太
大木 千秋
大谷 淳
大谷 明
大矢 菜穂子
岡井 良祐
岡本 誠
小川 芳幸
尾澤 勉
尾島 大樹

影井 良貴
加藤 充子
門脇 昌子
鎌谷 朝之
神谷 久寛
唐木田 信也
刈谷 敦子
川北 晃彦
川崎 昭久
川名 庸一
川鍋 義章
川原 真理子
川村 哲也
簡 妙芬
冠 和宏
岸 道郎
北見 欣一
亀徳 忠正
貴布根 弘篤
木村 達央
木村 素子
清谷 直樹
蔵並 慧
黒木 憲太郎
黒田 真二
河野 太
古賀 信行
湖口 和幸
小島 美智恵

児矢野 昌敬
小山 豊
今野 恵一郎
坂井 康柄
阪本 信次
櫻澤 仁
佐宗 孝樹
佐藤 圭子
佐藤 治彦
三戸 淳一
柴田 理佳子
白取 洋
新保 和浩
鈴木 忠明
鈴木 宏治
曾我 健
大門 匡
高木 功介
高田 康裕
高橋 正好
高原 俊二
田島 大輔
立石 知宏
田中 治郎
田中 伸幸
田中 正彦
張 嘉淵
津久井 秀郎
津々木 孝

恒川 雄三
時岡 明弘
轟 晴美
富永 純子
富永 龍太郎
長尾 公彦
中川 幸子
中村 秀哉
中村 幸雄
根本 昌代
根本 佳則
野島 浩司
野田 広
野武 一郎
野中 明人
配島 一善
林 尚美
原田 清朗
疋田 和代
檜山 隆
福井 真哉
福本 出
藤沼 竜也
藤森 博昭
船井 勝仁
古川 澄兄
真木 太郎
牧 廣美
町田 優子

松澤 和男
松信 正志
三井田 健
水上 慶太
三橋 祐太
三村 啓
宮崎 宏史
村井 暁子
村井 正浩
村上 純子
本 敬之
森山 雅一郎
柳原 隆司
薮下 真平
山口 剛史
山崎 雅彦
山下 史雄
山本 英一
横尾 順
四元 俊英
渡邊 貴子
渡邊 健
渡辺 徹郎

(五十音順、敬称略)

Special Thanks

NHK SYMPHONY ORCHESTRA T O K Y O

特別支援

岩谷産業株式会社

 三菱地所株式会社

 MIZUHO みずほ銀行

公益財団法人 渋谷育英会

東日本旅客鉄道株式会社

 NTT EAST

東京海上ホールディングス株式会社

株式会社 ポケモン

With Special Support of

Iwatani Corporation

Mitsubishi Estate Co., Ltd.

Mizuho Bank, Ltd.

Shibuya Scholarship Foundation

East Japan Railway Company

NTT East, Inc.

Tokio Marine Holdings, Inc.

The Pokémon Company

NHK交響楽団は上記の各社から特別支援をいただいております。

指揮者変更のお知らせ

当団桂冠名誉指揮者のヘルベルト・ブロムシュテットは、今年5月のアメリカツアー中に体調を崩しましたが、現在はヨーロッパに戻り療養に努めています。

本公演でも指揮を務めるべく、本人はリハビリテーションなどに熱心に取り組んでいましたが、飛行機による長距離移動を当面避けるべきとの医師の強いアドバイスにより、今回の来日を見合わせざるを得なくなりました。

つきましては、指揮者を本公演のカバーコンダクター、マティアス・バーメルトに変更させていただきます。なお、曲目の変更はございません。

ブロムシュテットとN響の共演を楽しみにされてきたお客様には誠に申し訳ございませんが、日本のファンを長年大切にしてきたブロムシュテット本人が来日できないことを何より残念に感じていることをごく酌^{しんしやく}いたいただき、今回の指揮者変更にご理解いただきますようお願い申し上げます。

ヘルベルト・ブロムシュテットからのメッセージ

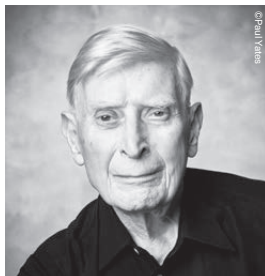
June 29, 2026

日本のみなさまへ

10月に東京で、愛するオーケストラと共に演奏することができなくなってしまい、本当に残念に思っています。5月にサンフランシスコで指揮をした際、重い感染症にかかってしまい、回復には数か月を要する見込みです。

しかし、どうか前向きでいてください。ベートーヴェン、ブラームス、ブルックナーの素晴らしい音楽は、これからずっと私たちに喜びを与えてくれます。私は心の中でみなさまと共にありますし、みなさまのことを決して忘れることはありません。これまで私に寄り添ってくださったすべてに、心から感謝しています。

ヘルベルト・ブロムシュテット



To my dear audience in Japan

I am so sorry that I cannot come to play with my dear orchestra in Tokyo in October, when conducting in May in San Francisco I was struck by a serious infection that will take several months to overcome. But – be of good courage – the great music of Beethoven, Brahms and Bruckner will always remain for our enjoyment. I will be with you in spirit, and will never forget you. Thank you for all you have been to me.

Herbert Blomstedt

PROGRAM

A

第2072回

NHKホール

10/17 土 6:00pm

10/18 日 2:00pm

指揮

マティアス・バーメルト

コンサートマスター

郷古 廉

ブルックナー

交響曲 第5番 変ロ長調 [75']

I 序奏: アダージョーアレグロ

II アダージョ: 非常にゆっくりと

III スケルツォ: モルト・ヴィヴァーチェ、急速に一トリオ: 同じテンポで

IV 終曲: アダージョーアレグロ・モデラート

※この公演に休憩はございません。あらかじめご了承ください。

※演奏時間は目安です。

当初出演予定のヘルベルト・ブロムシュテット(指揮)から変更いたします。

詳しくは7ページをご覧ください。

インターネットアンケートにご協力ください

N響では、今後のよりよい公演の実現に向けて、インターネットでアンケートを行っています。みなさまの貴重なご意見を参考にさせていただきます。ただきたく、ぜひお声をお寄せください。ご協力お願いいたします。

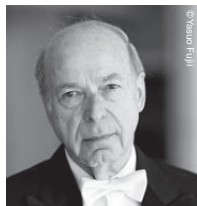
詳しくは41ページをご覧ください

こちらのQRコードから
アンケートページへアクセスできます



<https://www.nhkso.or.jp/enquete.html>

マティアス・バーメルト(指揮)



1942年、スイスに生まれた重鎮指揮者のひとり。作曲家でもある。ダルムシュタット、パリでブルーゼズやシュトックハウゼンに師事し、自身の作風にも影響を受けた。ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の首席オーボエ奏者を経て指揮者に転向。アメリカでセル、ストコフスキーの薫陶を受け、マゼール時代のクリーヴランド管弦楽団で専属指揮者を務めた。

1977年母国のバーゼル放送交響楽団の音楽監督に就任(任期は1983年まで)。その後ルツェルン音楽祭の監督、ロンドン・モーツァルト・プレーヤーズの音楽監督等を歴任し、2018～2024年には札幌交響楽団の首席指揮者を務めた。また、欧米やアジアの主要オーケストラに多数客演し、80枚以上のCD録音も残している。

N響とは2000年のMusic Tomorrowで初共演を果たし、2003年、2005年にも客演。今回は2007年4月(定期公演A・Cプログラム)以来19年半ぶりの共演となる。N響ではこれまでハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームス等のドイツ・オーストリア音楽でとりわけ充実した演奏を展開しているだけに、2005年の《第6番》以来となるブルックナーの交響曲への期待は大きく、誠実さと剛直さを併せ持った指揮ぶりや新しい音楽への対応力の高さからも、清新で懐が深い《交響曲第5番》を聴かせてくれるに違いない。

[柴田克彦／音楽評論家]

Program Note | 池上健一郎

「対位法の傑作」——ブルックナーは、自作の《交響曲第5番》をこう呼んだという。もともと、たとえ本人がそう呼ばなかったとしても、遅かれ早かれ誰かがそう呼び始めたに違いない。無骨な旋律の断片をもとに、高度な対位法の技術を駆使して巨大な交響曲を構築してゆくさまは、まさに熟練の職人の手になる仕事そのものだ。

だが、職人技というだけでは説明がつかない「特別な瞬間」に出会えるのもまた、この作曲家の大きな魅力である。この交響曲には、〈ブルックナー〉が詰まっている。

ブルックナー

交響曲 第5番 変ロ長調

アントン・ブルックナー(1824～1896)が、リンツの大聖堂オルガニストの座を辞して、交響曲作家としての成功を掴むべくウィーンに拠点を移したのは1868年9月のこと。すでに40代もなかばに差ししかかっていた「オールドルーキー」ではあったが、移住後の創作熱

は目を見張るものがあり、のちにお蔵入りとなった通称《第0番》(1869)を皮切りに、《第2番》(1872)、《第3番》(1873)、《第4番》(1874)、そして《第5番》(1876)と、一気呵成に新作を書きあげてゆく。長大なフーガで締めくくられる《交響曲第5番》は、この創作の波の掉尾を飾る大作である。1876年5月16日にいったんの完成を見たあと、ブルックナーは1877年5月から翌年にかけて修正を施し、その際にバス・チューバを新たに編成に加えている。

この交響曲が対位法の技術を駆使した「アカデミック」な作品となった背景には、きわめて現実的な理由があったようだ。作曲家として不遇続きだったうえに、聖アンナ師範学校の教師の座も失って金銭的にも苦境に陥ったブルックナーは、当時ウィーン大学に対して、音楽理論講座を新設し、自身を教員として採用するよう執拗なまでに懇願していた。その目的は、新たな収入源を確保すると同時に、ウィーンでの社会的地位を高めるためである。金銭と地位に対するこうした執着ぶりは、信心深くて謙虚なイメージで語られがちな作曲家像とはまるで相容れないが、これもまたブルックナーという人物が持つひとつの顔である。

ともあれ、大学への就職活動が、《第5番》作曲の大きな動機となった可能性が高い。理論的知識と作曲能力の、音楽による証明書というわけである。完成した作品が、ウィーン大学の件でブルックナーに便宜を図った当時の教育大臣カール・フォン・シュトレーマイヤーに献呈されている事実も、そうした背景を物語っている。ただし、動機がいくら打算的だからといっても、それで作品の価値が減じるわけではないことは、念のため言い添えておこう。

《第5番》は、1887年4月20日に、四手ピアノ編曲版で披露はされたものの、オーケストラによる全曲初演が実現したのは、作曲から20年近くが経った1894年4月9日のこと。しかし、この時ブルックナーはすでに高齢で健康状態もすぐれなかったため、グラーツの地で行われたこの演奏会に立ち会うことは叶わなかった。

第1楽章 バスの歩みとともに始まる厳粛な響きは、唐突な金管楽器群のファンファーレによって打ち破られ、輝かしいコラルへと一変する。静謐な祈りと高らかな神の讃美という、交響曲全体をとおして幾度も往来する二極が冒頭で象徴的に示される。その後、大きな高揚の末に姿を現す、どこかミステリアスな旋律がソナタ形式の主要主題。この主題の断片は、第1楽章をつうじて繰り返されるだけでなく、第4楽章の終盤でも高らかに回帰する。

第2楽章 宗教的な響きに満ちた美しいアダージョ。空虚で影を帯びたオーボエの甘い旋律と、弦楽器群が奏でる広がりをもった主題が交互に展開されてゆき、やがて輝かしい頂点へと至る。

第3楽章 無骨にリズムを刻むスケルツォのあいまいに、愛嬌のあるレントラーが顔をのぞかせる。宗教的な雰囲気からは一転して世俗的な性格の音楽だが、ブルックナーは中

間楽章を一對として構想しており、冒頭の弦楽器群の動きは、テンポこそ異なるものの第2楽章冒頭と同じである。

第4楽章 ソナタ形式の枠組みの中で、複雑なフーガが展開される。これまでの3つの楽章を回想するという、ベートーヴェンの《第9》終楽章を思わせる手法で始まる。そこに茶々を入れるかのように挿入されるクラリネットのおどけた旋律は、低弦楽器に引き継がれた瞬間、シリアスなフーガ主題へと表情を変える。音楽がひととおり収まったあと、金管楽器群がたっぷりと間を取って奏でるコラルが、ふたつ目のフーガ主題。これが第一の主題とも結びついて二重フーガへと発展してゆく。最終盤には第1楽章の主要主題も回帰し、交響曲全体を締めくくる壮大なフィナーレが形成される。

作曲年代	1875年2月14日～1876年5月16日、1877年5月18日～1878年1月4日(改訂)
初演	[ヨーゼフ・シャルク編曲による四手ピアノ版] 1887年4月20日、ウィーン [フランツ・シャルクによる改変版] 1894年4月9日、グラーツ [オリジナル稿] 1935年10月23日、ミュンヘン
楽器編成	フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン3、チューバ1、ティンパニ、弦楽

踊りを愛した作曲家

アントン・ブルックナー



©IKE



軽やかにステップを踏むブルックナー。
彼の音楽の随所に、踊りのリズムが息づいている

ブルックナーはダンスが大好きでした。ダンスホールでワルツやポルカを楽しみ、謝肉祭の仮面舞踏会では仮装をして踊りに興じたといいます。よほど楽しかったのか、踊った相手の女性の名前をカレンダーのメモ欄に書き込むほどでした。彼のダンス好きは、交響曲の中にも表れています。《第5番》の第3楽章には、ダンスをしているような楽しいメロディが出てきます。それは、彼が生まれ育ったオーストリアの田舎のひなびた踊りを思わせます。荘厳な交響曲の中に登場する素朴な踊りの音楽。そこからはブルックナーの飾らない人柄が伝わってきます。

PROGRAM

C

第2073回

NHKホール

10/23 金 7:00pm

10/24 土 2:00pm

指揮

クリストフ・エッシェンバッハ

コンサートマスター

川崎洋介

C

23 & 24 OCT. 2026

N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏2

ベートーヴェン

「エグモント」序曲[9']

ベートーヴェン

交響曲 第8番 ヘ長調 作品93[27']

- I アレグロ・ヴィヴァーチェ・エ・コン・ブリオ
- II アレグレット・スケルツァンド
- III テンポ・ディ・メヌエット
- IV アレグロ・ヴィヴァーチェ

——休憩(20分)——

ベートーヴェン

交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」
[31']

- I アレグロ・コン・ブリオ
- II アンダンテ・コン・モート
- III アレグロ
- IV アレグロ

※ 演奏時間は目安です。

インターネットアンケートにご協力ください

N響では、今後のよりよい公演の実現に向けて、インターネットでアンケートを行っています。みなさまの貴重なご意見を参考にさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

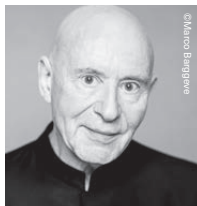
詳しくは41ページをご覧ください

こちらのQRコードから
アンケートページへアクセスできます



<https://www.nhkso.or.jp/enquete.html>

クリストフ・エッセンバッハ（指揮）



1940年生まれのエッセンバッハは、1960年代にドイツを代表するピアニストとして活躍、ヘルベルト・フォン・カラヤンとの共演などでも知られた。1980年代からは指揮に活動の重点を移し、パリ管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ワシントン・ナショナル交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団など、欧米のオーケストラの要職を歴任した。現在は生地ポーランドのヴロツワフを本拠とする、NFM ヴロツワフ・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督を2024年からつとめている。

N響との初共演は1979年11月の定期公演で、ギュンター・ヴァントの指揮でベートーヴェンの《ピアノ協奏曲第1番》の独奏をつとめた。指揮者として定期公演に初めて登場したのは2017年10月で、ブラームスの4曲の交響曲を演奏した。その後も定期公演には2020年1月、2022年4月、2024年4月と客演を重ねている。

19世紀ドイツの交響曲をレパートリーの中核におくエッセンバッハは、N響とはこれまでもベートーヴェンの交響曲のうち、《第9番「合唱つき」》と《第7番》の2曲を演奏してきた。伝統や慣習に安易に染まろうとはせず、独自のアプローチと切れ味鋭い響きを特長とする指揮者だけに、今回のベートーヴェン・プログラムでも、鮮烈で個性豊かな音楽を期待したい。

[山崎浩太郎／音楽評論家]

Program Notes | 西田紘子

黎明期からベートーヴェンを軸に骨格を築いてきたN響。本日は創立100年を祝う交響曲全曲演奏シリーズの第2弾である。公演の粋をかたちづくるのは、動乱の時代にあらがう不屈の精神——スペインの圧政に抵抗する《エグmont》と、ナポレオン戦争期の不穏な空気を歓喜へと変容させる《第5番》。だからこそ、真ん中に位置する《第8番》がなおさら新鮮に響くはず。かくれた趣向をあぶりだしてくれるだろう。

ベートーヴェン

「エグmont」序曲

1809年、フランス軍の占領下にあったウィーンで、ルートヴィヒ・ファン・ベートーヴェン(1770~1827)はゲーテの戯曲『エグmont』のための付随音楽をてがけた。16世紀ネーデルラントの英雄がスペインの圧政にたちむかう物語に、オーストリア市民は、時代を超えた当事者として深く共感したにちがいない。

スケッチ帳をひもとくと、ベートーヴェンは「最後はネーデルラント人が勝利する」という言葉を書き残している。いかに作曲者が戯曲の政治的メッセージにみずからの理想を重ねていたかがわかるだろう。恋人クレールヒェンの決死の救出劇と服毒自殺、そして獄中のエグモントがみる自由の幻影といった劇の核心を、ベートーヴェンは9曲のナンバーでいろどった。のちにこの音楽を聴いたゲーテ自身も「みごとな天才によって私の意図が反映されている」と絶賛したという。

低音でうごめく導入部はスペインによる抑圧を、続く主部は民衆による反乱の動きをえがきだす。もっともドラマティックなのは終盤だ。切り裂くようなヴァイオリンの下行音型と、はりつめた休止(第278小節)——エグモントが断頭台で処刑される場面がなまなましく連想される。しかし絶望では終わらない。死を悼む和音を木管がしずかに重ねたあと、ピアノシモから地鳴りのようにわきあがる「勝利のシンフォニー」へと突入する。

作曲年代	1809年秋～1810年6月
初演	1810年6月15日、ウィーンの宮廷劇場
楽器編成	フルート2(ピッコロ1)、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、ティンパニ、弦楽

ベートーヴェン

交響曲 第8番 ヘ長調 作品93

《第8番》のスケッチは、《第7番》とほぼ並行して書きすすめられた。このころベートーヴェンは、聴覚のおとろえによる内面の変化や、「不滅の恋人」へ宛てた手紙の執筆、弟ヨハンの結婚問題など、波乱のさなかにあった。

1814年2月に開かれた初演の演奏会は、大成功をおさめた《第7番》や、人々の愛国心を刺激した《ウェリントンの勝利》が同時にプログラミングされていた。そのため、それらに挟まれた《第8番》は、聴衆にとってやや拍子抜けに響いたようで、その反応は鈍かったという。ベートーヴェンは「それは曲が格段にすぐれているからだ」とカール・ツェルニーに語ったという。本作は、演奏時間が30分弱と短く、楽器編成も後期ハイドンの標準型に近い。そのため、古典的な様式への回帰のようにうけとめられがちであるが、じつは巧みなしかけが随所にみられる。同時代の批評家から「奇想天外な音楽」と評されているのうなずけるところ。

第1楽章は、全9作の交響曲のなかで唯一、序奏もアウフタクト(弱拍から始まること)もないという異例の始まり方をする。聴き手は心の準備をする間もなく、1拍目からいきなり全楽器がつどう第1主題に直面することになる。第2楽章は、異なるリズムがユーモラスに結びつけられている。第1ヴァイオリンが奏する短いテーマに対し、秒針のように脈打

つ16分音符のグループと、弦楽器の軽快なピチカート音型がからみあう。第3楽章のトリオ(中間部)では、フルートとオーボエが休止し、2本のホルンと独奏クラリネットが、低弦の伴奏に乗って三重奏を響かせる。これまでのおどけた雰囲気とは異なり、牧歌的かつ品のある性格が耳新しい。終楽章は弱奏でからやかに始まるが、とつぜん嬰ハ(C#)音がフォルティッシモで割りこんでくる(第17小節)。この異質な音は、コーダでも活躍し、楽章全体をととしてドラマの伏線のように機能する。「驚かせたい」という無邪気な意欲と、高度な構成力を兼ねそなえた作曲者らしい筆致だ。

第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ・エ・コン・ブリオ、ヘ長調、4分の3拍子。ソナタ形式。

第2楽章 アレグレット・スケルツァンド、変ロ長調、4分の2拍子。展開部のないソナタ形式。

第3楽章 テンポ・ディ・メヌエット、ヘ長調、4分の3拍子。3部形式。

第4楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ、ヘ長調、2分の2拍子。ソナタ形式。

作曲年代	1812年
初演	1814年2月27日、ウィーン、宮殿内の大レドゥーテンザール
楽器編成	フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、ティンパニ、弦楽

ベートーヴェン

交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

《第5番》のスケッチは、《第3番「英雄」》の完成直後、1804年にはやくも着手された。当初、ベートーヴェンはパリへの演奏旅行を計画し、この新作を現地で披露するつもりでいた。しかし、ナポレオンをめぐる政治情勢の悪化によって旅行が中止に追いこまれると、筆はいったん止まる。その後、1807年半ばから本格的な作曲が再開され、当初献呈を予定していたオッパーズドルフ伯爵ではなく、半年間の独占上演権を買いとったロブコヴィッツ侯爵らへと献呈先を変更し、1808年に完成へといたった。

ハ短調はベートーヴェンにとって妥協を許さぬ英雄を象徴する調であった。当時、ナポレオン軍の侵攻を許していたオーストリア国内には複雑な空気が流れており、作曲家自身もフランスへの対抗心を募らせていたようだ。

1808年12月の初演は、冬の厳しい寒さのなか行われた。4時間近くにおよぶ長大なプログラムには、同時期に生まれた《第6番「田園」》や《ピアノ協奏曲第4番》なども並んでおり、聴衆はつめこまれた音楽に困惑したようだ。この時代の交響曲は貴族の気晴らしや演奏会のわき役といった域にとどまるものも多く、この特異な音楽ははじめてから手放しで歓迎されたわけではなかったのである。

初演時の混乱について、のちに『一般音楽新聞』の批評家は、作品の長さや複雑さに

かんがみて判断をひかえ、「たしかな評価をくだすには、さらに演奏の機会を待たねばならない」と慎重な姿勢をみせている。

第3楽章のスケルツォでは、従来の軽快な舞曲の性格を退け、不穏なテーマが低弦からうごめきます。モーツァルトの《交響曲第40番ト短調》のフィナーレとの関連が指摘されている箇所だ。4音動機のリズムを刻むティンパニの弱奏が橋渡しとなって、そのままハ長調の勝利の行進曲へなだれこむ。

ちなみに、よく知られたエピソードに、ナポレオン戦争を経験した白髪交じりのフランス古参兵のお話がある。初演からしばらくして本作の演奏を聴いたこの古参兵は、終楽章冒頭のファンファーレが聞こえると席から立ちあがり、「皇帝万歳!」と叫んだらしい。目下の政治状況と、この音楽が内包する英雄的なイメージが結びついていたことがわかる逸話だ。

この終楽章は、当時は教会音楽やオペラの一部にかぎられていた3本のトロンボーン、ピッコロ、コントラファゴットを導入し、音域と音量を大きく拡張した。ベートーヴェンみずから「ティンパニ6台ぶんよりも大きな、そしてもっとよい響きができるだろう」と予告したとおり、ふあつい音響が祝祭感を強めている。

第1楽章 アレグロ・コン・ブリオ、ハ短調、4分の2拍子。ソナタ形式。

第2楽章 アンダンテ・コン・モート、変イ長調、8分の3拍子。2つの主題を用いた変奏曲。

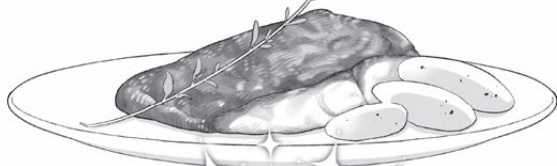
第3楽章 アレグロ、ハ短調、4分の3拍子。3部形式。

第4楽章 アレグロ、ハ長調、4分の4拍子。ソナタ形式。

作曲年代	1804～1808年
初演	1808年12月22日、アン・デア・ウィーン劇場
楽器編成	フルート2、ピッコロ1、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、コントラファゴット1、ホルン2、 トランペット2、トロンボーン3、ティンパニ、弦楽

「楽聖」ベートーヴェンのこだわり

魚



C
2026 OCTOBER
[第2073回]



魚料理を好み、友人に手料理をふるまうこともあった。しかし、その腕前は今ひとつだったようだ……

©IKE

ベートーヴェンの食事はいたって質素でした。チーズをまぶしたマカロニや、パンをひたした卵入りのスープなど、グルメとは縁遠い食卓。そんな彼の大好物、それは魚でした。友人から「魚喰い」というあだ名をつけられたほどです。コイやマスなどの川魚もお好み。彼が暮らしたウィーンでは、街を流れるドナウ川の川魚が新鮮なうちに手に入ったのです。当時は焼き魚にしてジャガイモを添えるのが定番だったようです。大好きな魚料理に舌鼓を打つベートーヴェン。音楽室の肖像画でおなじみのちょっと気難しそうな顔も、この時ばかりは笑顔になっていたのでは？

2026年11月定期公演のプログラムについて

公演企画担当者から

2027年のウィーン・フィル・ニューイヤー・コンサートに登場するトゥガン・ソヒエフは、今や名実ともに世界の音楽界をリードする存在となった。直前のN響定期には、国内外のファンから熱い視線が注がれるだろう。共演するソリストは、いずれもチャイコフスキー・コンクール優勝者である。

絶望の先にある 根源的な希望

[Aプログラム]のショスタコーヴィチ《交響曲第8番》は、独ソ戦争の最中に作曲された“戦争交響曲”のひとつ。ソヒエフは去年演奏した《第7番》で「絶望の先にある根源的な希望」を描くことに重点を置いたというが、この曲においても方向性は大きく違わないはずだ。暴力性や悲痛さを前面に出すだけでなく、パッサカリアの第4楽章やパストラレ風の終楽章など、デリケートで息の長いフレーズの歌わせ方に、彼らしさがより明瞭に表れるのではないだろうか。「あらゆる芸術は蛮行に屈しない」というのが、ソヒエフの一貫した信念である。人類への愛を伝えることが、ひとりの音楽家としての大切な使命なのだという。

前半はプロコフィエフの《ヴァイオリン協奏曲第1番》。革命前に書かれたせいもあるのか、全体のトーンはあくまで優美だが、モダ

ニズム的要素とロシアの情感を合わせ持つ点で、後半の曲との共通項も認められる。神尾真由子は、2008年にもソヒエフ指揮のN響と共演し、プロコフィエフの《第2番》を弾いている。文化的背景も含めた、ロシア音楽への深い理解には定評がある。

100年の伝統と ソヒエフの着想が響き合う醍醐味

[Cプログラム]のベートーヴェン《交響曲第6番「田園」》は、5楽章構成を持つショスタコーヴィチ《第8番》のルーツと言えるかもしれない。両者は正反対のようでいて、嵐のあとの平穏という展開がよく似ている。同じ5楽章形式の《幻想交響曲》を書いたベルリオーズも、《田園》を熱心に研究したという。

後世に影響を与えた《田園》はそれ自身、とてもポピュラーな交響曲で、N響にも100年の経験の蓄積がある。ソヒエフは自らのアイデアに加え、歴史あるオケの演奏習慣を取り入れることに積極的だ。そうすることで、音楽に想像以上の広がり生まれるという。

《交響曲第2番》は、直後の《英雄》に比べ、既存の様式に留まる曲と見られがちだが、果たしてそうだろうか。第1楽章の導入部や第4楽章のコーダは、大胆なまでに規模が拡張され、全曲の統一感を出そうという強い

意志も明白だ。前衛性を^{あぶ}炙り出す演奏に期待したい。

《コリオラン序曲》は、古代ローマの軍人を主役にした戯曲に、ベートーヴェンが創作意欲を刺激された。《田園》と同時期の作曲だが、こちらは劇的な物語を暗示するように、緊張感みなぎる音楽である。

ソヒエフが編む 夢の世界

11月後半と言えば、まもなくクリスマス・シーズン。[Bプログラム]のチャイコフスキー《くるみ割り人形》は、この季節定番のバレエである。かつてボリショイ劇場の音楽監督を務めたソヒエフにとっても、すっかり手の内に入った作品であろう。ファンタジーの世界を生き生きと浮かび上がらせる手腕は、今年1月の

《火の鳥》でも証明されている。

今回の抜粋版は、心浮き立つ〈小序曲〉に続き、第2幕をほぼ丸ごとなぞるシンプルな構成。魔法の城に着いたクララと王子の前で、お菓子の国の精たちが、華やかな踊りを繰り広げる。

前半のラフマニノフ《ピアノ協奏曲第2番》も、ロシアを代表する名曲である。アレクサンドル・カントロフは今、最も注目される若手で、去年秋のロイヤル・コンサートへボウ管・来日ツアーでも、ソリストに起用された。名人リストの生まれ変わりとも評されるテクニックを持ちながら、知的・抑制的な語り口で、ロマンティズム一辺倒にとどまらない解釈を聴かせてくれるだろう。

[西川彰一／NHK交響楽団 芸術主幹]

A 11/7 土
6:00pm
11/8 日
2:00pm

NHKホール

プロコフィエフ／ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 作品19
ショスタコヴィチ／交響曲 第8番 ハ短調 作品65

指揮：トゥガン・ソヒエフ
ヴァイオリン：神尾真由子



B 11/19 木
7:00pm
11/20 金
7:00pm

サントリーホール

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18
チャイコフスキー／バレエ音楽「くるみ割り人形」作品71
(ソヒエフ・セレクション)

指揮：トゥガン・ソヒエフ
ピアノ：アレクサンドル・カントロフ



C 11/13 金
7:00pm
11/14 土
2:00pm

NHKホール

[NHK 100年特別企画] ベートーヴェン交響曲全曲演奏③

ベートーヴェン／序曲「コリオラン」
ベートーヴェン／交響曲 第2番 二長調 作品36
ベートーヴェン／交響曲 第6番 ヘ長調 作品68「田園」

指揮：トゥガン・ソヒエフ



チケットのご案内(定期公演 2026年9月～2027年6月)

定期会員券		
毎回同じ座席をご用意。1回券と比べて1公演あたり10～52%お得です！(一般料金の場合。ユースチケットでは最大63%お得です。割引率は公演や席種によって異なります)		
発売開始日 (10:00amからの受付)	年間会員券、シーズン会員券(Autumn)	2026年7月5日[日](定期会員先行)／2026年7月12日[日](一般)
	シーズン会員券(Winter)	2026年10月13日[火](定期会員先行)／2026年10月16日[金](一般)
	シーズン会員券(Spring)	2027年2月10日[水](定期会員先行)／2027年2月14日[日](一般)

料金(税込)						
年間会員券		S	A	B	C	D
Aプログラム Cプログラム (各9回)	一般	¥76,500(¥8,500)	¥65,025(¥7,225)	¥49,725(¥5,525)	¥41,310(¥4,590)	¥32,895(¥3,655)
	ユースチケット	¥38,250(¥4,250)	¥30,600(¥3,400)	¥23,715(¥2,635)	¥19,503(¥2,167)	¥11,475(¥1,275)
Bプログラム (3回)	一般	¥30,600(¥10,200)	¥25,500(¥8,500)	¥20,400(¥6,800)	¥16,575(¥5,525)	¥14,025(¥4,675)
	ユースチケット	¥15,300(¥5,100)	¥12,750(¥4,250)	¥10,200(¥3,400)	¥8,286(¥2,762)	¥7,011(¥2,337)
シーズン会員券		S	A	B	C	D
Aプログラム Cプログラム (各3回)	一般	¥26,850(¥8,950)	¥22,824(¥7,608)	¥17,454(¥5,818)	¥14,499(¥4,833)	¥11,547(¥3,849)
	ユースチケット	¥13,425(¥4,475)	¥10,740(¥3,580)	¥8,325(¥2,775)	¥6,849(¥2,283)	¥4,029(¥1,343)

()内は1公演あたりの単価

1回券		
公演ごとにチケットをお買い求めいただけます。料金は公演によって異なります。各公演の情報をご覧ください。		
発売開始日 (10:00amからの受付)	9・10・11月	2026年7月22日[水](定期会員先行)／2026年7月26日[日](一般)
	12・1・2月	2026年10月21日[水](定期会員先行)／2026年10月25日[日](一般)
	4・5・6月	2027年2月19日[金](定期会員先行)／2027年2月23日[火・祝](一般)

ユースチケット	
29歳以下の方へのお得なチケットです。全席種が一般料金の半額以下、1公演1000円～で定期公演をお楽しみいただけます。1回券と定期会員券ともにご利用いただけます。料金は各公演の情報をご覧ください。	
※ユースチケットはWEBチケットN響およびN響ガイドのみのお取り扱いとなります。	
※初回ご利用時に年齢確認のための「ユース登録」が必要となります。詳しくはN響ホームページをご覧ください。	

WEBチケットN響

https://nhkso.pia.jp

お申し込み

N響ガイド | TEL 0570-02-9502

営業時間：10:00am～5:00pm

定休日：土・日・祝日

- 東京都内での主催公演開催日は曜日に問わず10:00am～開演時刻まで営業
- 発売初日の土・日・祝日は10:00am～3:00pmの営業
- 電話受付のみの営業

※やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

2026-27定期公演プログラム

2026 10	A	第2072回 10/17(土) 6:00pm 10/18(日) 2:00pm NHKホール	ロンドン、ルツェルン、札幌を魅了した本格派の巨匠が築く荘厳な音の伽藍 ブルックナー／交響曲 第5番 変ロ長調 指揮:マティアス・パーメルト ※当初出演予定のヘルベルト・ブロムシュテットから変更いたします。	一般 S ¥15,000 A ¥12,500 B ¥10,000 C ¥8,000 D ¥6,500 E ¥4,500	ユースチケット S ¥7,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C ¥4,000 D ¥3,000 E ¥2,000	
		B	2026年10月Bプログラムは特別公演開催のため休止いたします。			
		C	第2073回 10/23(金) 7:00pm 10/24(土) 2:00pm NHKホール	全曲を統べる 律動と生命力 N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏2 ベートーヴェン／「エグモント」序曲 ベートーヴェン／交響曲 第8番 へ長調 作品93 ベートーヴェン／交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」 指揮:クリストフ・エッセンバッハ	一般 S ¥11,000 A ¥9,500 B ¥7,600 C ¥6,000 D ¥5,000 E ¥3,000	ユースチケット S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500 C ¥2,800 D ¥1,800 E ¥1,400
2026 11	A	第2074回 11/7(土) 6:00pm 11/8(日) 2:00pm NHKホール	戦時にショスタコーヴィチがスコアに込めた「叫び」をソビエフが振り出す プロコフィエフ／ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 作品19 ショスタコーヴィチ／交響曲 第8番 ハ短調 作品65 指揮:トゥガン・ソヒエフ ヴァイオリン:神尾真由子	一般 S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥6,500 D ¥5,500 E ¥3,300	ユースチケット S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥3,600 C ¥3,250 D ¥1,900 E ¥1,600	
		B	第2076回 11/19(木) 7:00pm 11/20(金) 7:00pm サントリーホール	北の大地のロマンティズムとファンタジー ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18 チャイコフスキー／バレエ音楽「くるみ割り人形」作品71 (ソビエフ・セレクション) 指揮:トゥガン・ソヒエフ ピアノ:アレクサンドル・カントロフ	一般 S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥6,500 D ¥5,500	ユースチケット S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,250 D ¥2,750
		C	第2075回 11/13(金) 7:00pm 11/14(土) 2:00pm NHKホール	均整美、旋律美、そして自然への愛 N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏3 ベートーヴェン／序曲「コリオラン」 ベートーヴェン／交響曲 第2番 二長調 作品36 ベートーヴェン／交響曲 第6番 へ長調 作品68「田園」 指揮:トゥガン・ソヒエフ	一般 S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥6,500 D ¥5,500 E ¥3,300	ユースチケット S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥3,600 C ¥3,250 D ¥1,900 E ¥1,600
2026 12	A	第2077回 11/28(土) 6:00pm 11/29(日) 2:00pm ※12月定期公演Aプログラムは 11月に開催いたします。 NHKホール	デュエツワ&アルゲリッチ 四半世紀の時を経てN響で再共演! N響100年特別企画 ファリャ／バレエ組曲「三角帽子」第2番 ラヴェル／ピアノ協奏曲ト長調 ベルリオーズ／幻想交響曲 作品14 指揮:シャルル・デュエツワ ピアノ:マルタ・アルゲリッチ	一般 S ¥17,000 A ¥14,500 B ¥11,500 C ¥9,500 D ¥7,500 E ¥5,500	ユースチケット S ¥8,500 A ¥7,000 B ¥5,500 C ¥4,500 D ¥3,500 E ¥2,500	
		B	第2079回 12/10(木) 7:00pm 12/11(金) 7:00pm サントリーホール	オ人・エメリヤニチェフが命を吹き込む 100年記念作と「スコットランド」 モーツァルト／歌劇「魔笛」序曲 スルンカ／煙—チェロとオーケストラのための [NHK交響楽団100年記 念委嘱作品 / チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 国際共同委嘱 / 世界初演] メンデルスゾーン／交響曲 第3番 イ短調 作品56「スコットランド」 指揮:マキシム・エメリヤニチェフ チェロ:ニコラ・アルトシュテット	一般 S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥6,500 D ¥5,500	ユースチケット S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,250 D ¥2,750
		C	第2078回 12/4(金) 7:00pm 12/5(土) 2:00pm NHKホール	極限まで追求された リズムのポテンシャル N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏4 ベートーヴェン／交響曲 第4番 変ロ長調 作品60 ベートーヴェン／交響曲 第7番 イ長調 作品92 指揮:シャルル・デュエツワ ※ベートーヴェン(交響曲第9番「合唱つき」)は、 2026年末の「ベートーヴェン[第9]演奏会」で演奏予定です(指揮:マレク・ヤノフスキ)。	一般 S ¥12,000 A ¥10,000 B ¥8,000 C ¥6,500 D ¥5,500 E ¥3,300	ユースチケット S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥3,600 C ¥3,250 D ¥1,900 E ¥1,600

A NHKホール 開場5:00pm 開演6:00pm 開場1:00pm 開演2:00pm		B サントリーホール 開場6:20pm 開演7:00pm 開場6:20pm 開演7:00pm		C NHKホール 開場6:00pm 開演7:00pm 開場1:00pm 開演2:00pm	
2027 01	A 第2080回 1/16(土) 6:00pm 1/17(日) 2:00pm NHKホール	ルイージ&N響が満を持して挑む マラー最高峰の交響曲 マラー／交響曲 第9番 ニ長調 指揮:ファビオ・ルイージ			一般 ユースチケット S ¥13,000 S ¥6,500 A ¥11,000 A ¥5,200 B ¥8,500 B ¥4,000 C ¥7,000 C ¥3,500 D ¥5,600 D ¥2,000 E ¥3,500 E ¥1,700
	B	2027年1月、2月、4月、5月、6月のBプログラムは サントリーホールの改修工事に伴い休止いたします。			
	C 第2081回 1/22(金) 7:00pm 1/23(土) 2:00pm NHKホール	「デンマークのベートーヴェン」ニルセン最後のシンフォニー ベートーヴェン没後200年 ピアノ協奏曲全曲演奏1 ソレンセン／夕暮れの大地(2017) ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調 作品15 ニルセン／交響曲 第6番「シンフォニア・センブリーチェ」 指揮:ファビオ・ルイージ ピアノ:アレクサンドロ・タヴェルナ			一般 ユースチケット S ¥12,000 S ¥6,000 A ¥10,000 A ¥5,000 B ¥8,000 B ¥3,600 C ¥6,500 C ¥3,250 D ¥5,500 D ¥1,900 E ¥3,300 E ¥1,600
2027 02	A 第2082回 2/6(土) 6:00pm 2/7(日) 2:00pm NHKホール	鬼オマナコルダとドイツ語圏音楽 300年の成り行きを俯瞰する バッハ(ウェーベル編)／ 「音楽のさげもの」BWV1079—6声のリチエルカール マラー／リュッケルトによる5つの歌 シェーンベルク／室内交響曲 第2番 作品38 シューベルト／交響曲 第7番 口短調 D. 759「未完成」 指揮:アントネロ・マナコルダ バリトン:アンドレ・シュエン			一般 ユースチケット S ¥10,000 S ¥5,000 A ¥8,500 A ¥4,000 B ¥6,500 B ¥3,100 C ¥5,400 C ¥2,550 D ¥4,300 D ¥1,500 E ¥2,200 E ¥1,000
	B	2027年1月、2月、4月、5月、6月のBプログラムは サントリーホールの改修工事に伴い休止いたします。			
	C 第2083回 2/12(金) 7:00pm 2/13(土) 2:00pm NHKホール	子が光を当てる父とその盟友の名作 そして超新星ピアニスト降臨! ベートーヴェン没後200年 ピアノ協奏曲全曲演奏2 シューマン／歌劇「ゲノヴェーヴァ」序曲 ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 作品19 尾高尚志／交響詩「蘆屋乙女」作品9 バヌフク／交響曲 第2番「悲歌」 指揮:尾高忠明 ピアノ:イム・コンチャン			一般 ユースチケット S ¥10,000 S ¥5,000 A ¥8,500 A ¥4,000 B ¥6,500 B ¥3,100 C ¥5,400 C ¥2,550 D ¥4,300 D ¥1,500 E ¥2,200 E ¥1,000
2027 04	A 第2084回 4/10(土) 6:00pm 4/11(日) 2:00pm NHKホール	いざ、ルイージと行かん! アルプスという名の「人生」を歩む旅へ メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 R. シュトラウス／アルプス交響曲 作品64 指揮:ファビオ・ルイージ ヴァイオリン:ジェームズ・エーネス			一般 ユースチケット S ¥13,000 S ¥6,500 A ¥11,000 A ¥5,200 B ¥8,500 B ¥4,000 C ¥7,000 C ¥3,500 D ¥5,600 D ¥2,000 E ¥3,500 E ¥1,700
	B	2027年1月、2月、4月、5月、6月のBプログラムは サントリーホールの改修工事に伴い休止いたします。			
	C 第2085回 4/23(金) 7:00pm 4/24(土) 2:00pm NHKホール	若きカリスマ エリム・チャンが放つ圧倒的な躍動感 ベートーヴェン没後200年 ピアノ協奏曲全曲演奏3 ドヴォルザーク／交響詩「真昼の魔女」作品108 ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37 チン・ウンスク／スピト・コン・フォルツァ ショスタコーヴィチ／交響曲 第9番 変ホ長調 作品70 指揮:エリム・チャン ピアノ:アリス・紗良・オット			一般 ユースチケット S ¥10,000 S ¥5,000 A ¥8,500 A ¥4,000 B ¥6,500 B ¥3,100 C ¥5,400 C ¥2,550 D ¥4,300 D ¥1,500 E ¥2,200 E ¥1,000

2027
05

A

第2086回

5/8(土) 6:00pm

5/9(日) 2:00pm

NHKホール

バーヴォのイチ押し! 北欧・珠玉の名品たち

グリーグ／ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

ステンハンマル／交響曲 第2番 ト短調 作品34

指揮:バーヴォ・ヤルヴィ

ピアノ:デニス・コジュビン

B

2027年1月、2月、4月、5月、6月のBプログラムはサントリーホールの改修工事に伴い休止いたします。

C

第2087回

5/21(金) 7:00pm

5/22(土) 2:00pm

NHKホール

こだわりのプログラムを携え 名匠ケント・ナガノ N響を初指揮

ベートーヴェン没後200年 ピアノ協奏曲全曲演奏4

リュリ／バレエ音楽「町人貴族」(抜粋)

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 作品58

R. シュトラウス／組曲「町人貴族」作品60

指揮:ケント・ナガノ

ピアノ:ティル・フェルナー

一般

ユースチケット

S ¥12,000

S ¥6,000

A ¥10,000

A ¥5,000

B ¥8,000

B ¥3,600

C ¥6,500

C ¥3,250

D ¥5,500

D ¥1,900

E ¥3,300

E ¥1,600

2027
06

A

第2088回

6/5(土) 6:00pm

6/6(日) 2:00pm

NHKホール

ソヒエフ & N響の初ブルックナーはワーグナーに捧げられた意欲作

モーツァルト／交響曲 第35番 二長調 K. 385「ハフナー」

ブルックナー／交響曲 第3番 二短調「ワーグナー」(第3稿／1889)

指揮:トゥガン・ソヒエフ

B

2027年1月、2月、4月、5月、6月のBプログラムはサントリーホールの改修工事に伴い休止いたします。

C

第2089回

6/18(金) 7:00pm

6/19(土) 2:00pm

NHKホール

若き大物が N響と正面から取り組む 本格的独逸プログラム

ベートーヴェン没後200年 ピアノ協奏曲全曲演奏5

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」

R. シュトラウス／交響詩「英雄の生涯」作品40

指揮:トーマス・グッガイ

ピアノ:キリル・ゲルシュタイン

一般

ユースチケット

S ¥11,000

S ¥5,500

A ¥9,500

A ¥4,500

B ¥7,600

B ¥3,500

C ¥6,000

C ¥2,800

D ¥5,000

D ¥1,800

E ¥3,000

E ¥1,400

(料金はすべて税込)

※今後の状況によっては、出演者や曲目等が変更になる場合や、公演が中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

速報 2027-28定期公演プログラム(2027年9月~2028年6月)

2027
09

A

第2090回

9/11(土) 6:00pm

9/12(日) 2:00pm

NHKホール

ベートーヴェン没後200年

ベートーヴェン/ミサ・ソレムニス ニ長調 作品123

指揮:ファビオ・ルイージ

ソプラノ:レイチェル・ウィリス・ソレンセン メゾ・ソプラノ:カトリオーナ・モリソン

テノール:サイミール・ビルグ バス:フランツ・ヨーゼフ・ゼーリヒ 合唱:東京オペラシンガーズ

B

第2092回

9/23(木)祝 7:00pm

9/24(金) 7:00pm

サントリーホール

グラスノフ/ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品82

ラフマニノフ/交響曲 第2番 ホ短調 作品27

指揮:ロビン・ティチアーティ

ヴァイオリン:ヴァルデ・フランク

C

第2091回

9/17(金) 7:00pm

9/18(土) 2:00pm

NHKホール

ブラームス/ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 作品15

ブラームス/交響曲 第4番 ホ短調 作品98

指揮:ファビオ・ルイージ

ピアノ:エレーヌ・グリモー

2027
10

A

第2093回

10/16(土) 6:00pm

10/17(日) 2:00pm

NHKホール

ブルックナー/交響曲 第8番 ハ短調(ハース版)

指揮:下野竜也

B

第2095回

10/28(木) 7:00pm

10/29(金) 7:00pm

サントリーホール

モーツァルト/ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 K. 595

ベートーヴェン/交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

指揮:マンフレート・ホーネック

ピアノ:河村尚子

C

第2094回

10/22(金) 7:00pm

10/23(土) 2:00pm

NHKホール

スーク/幻想曲 作品24*

ドヴォルザーク/ロマンス ヘ短調 作品11*

チャイコフスキー/交響曲 第5番 ホ短調 作品64

指揮:マンフレート・ホーネック

ヴァイオリン:ユリア・フィッシャー*

2027
11

A

第2096回

11/6(土) 6:00pm

11/7(日) 2:00pm

NHKホール

ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲

細川俊夫/ピアノ協奏曲[NHK交響楽団、ウィーン交響楽団、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管

弦楽団 国際共同委嘱作品/日本初演]

フランク/交響詩「呪われた狩人」

マルティヌー/交響曲 第6番「交響的幻想曲」

指揮:ベトル・ボベルカ ピアノ:藤田真央

B

第2098回

11/18(木) 7:00pm

11/19(金) 7:00pm

サントリーホール

シベリウス/交響曲 第6番 ニ短調 作品104

シベリウス/2つのセレナード作品69*

シベリウス/2つのユモレスク 作品87*

シベリウス/4つのユモレスク 作品89*

シベリウス/交響曲 第7番 ハ長調 作品105

指揮:ユッカ・ベッカ・サラステ ヴァイオリン:金川真弓*

C

第2097回

11/12(金) 7:00pm

11/13(土) 2:00pm

NHKホール

ワーグナー(マゼール編)/言葉のない「指環」―「ニーベルングの指環」管弦楽曲集

指揮:ベトル・ボベルカ

速報 2027-28定期公演プログラム(2027年9月~2028年6月)

2027
12

A	第2099回	ブラームス／ドイツ・レクイエム 作品45
	11/27(土) 6:00pm	
	11/28(日) 2:00pm	
	※12月定期公演Aプログラムは11月に開催いたします。 NHKホール 指揮:ファビオ・ルイーゼ ソプラノ:ユリア・クライター バリトン:マティアス・ゲルネ 合唱:新国立劇場合唱団 合唱指揮:富平泰平	
B	第2101回	シェーンベルク／ピアノ協奏曲 作品42*
	12/9(木) 7:00pm	ガーシュウィン／ラプソディー・イン・ブルー*
	12/10(金) 7:00pm	シェーンベルク／浄められた夜 作品4
	サントリーホール 指揮:ファビオ・ルイーゼ ピアノ:イノン・バルナタン*	
C	第2100回	ハイドン／交響曲 第49番 へ短調 Hob. I-49「受難」
	12/3(金) 7:00pm	ブルックナー／交響曲 第7番 ホ長調(ノヴァーク版)
	12/4(土) 2:00pm	
	NHKホール 指揮:ファビオ・ルイーゼ	

2028
01

A	第2102回	ハイドン／交響曲 第103番 変ホ長調 Hob. I-103「太鼓連打」
	1/15(土) 6:00pm	マーラー／交響曲 第1番 二長調「巨人」
	1/16(日) 2:00pm	
	NHKホール 指揮:トゥガン・ソヒエフ	
B	第2104回	シューベルト／「ロザムンデ」序曲 D 644
	1/27(木) 7:00pm	フンメル／ファゴット協奏曲 へ長調
	1/28(金) 7:00pm	ブラームス／交響曲 第2番 二長調 作品73
	サントリーホール 指揮:トゥガン・ソヒエフ ファゴット:ソフィー・デルヴォー	
C	第2103回	ラフマニノフ／バガニーニの主題による狂詩曲 作品43*
	1/21(金) 7:00pm	ショスタコーヴィチ／交響曲 第10番 ホ短調 作品93
	1/22(土) 2:00pm	
	NHKホール 指揮:トゥガン・ソヒエフ ピアノ:ルーカス・シュテルナート*	

2028
02

A	第2105回	メンデルスゾーン／序曲「フィンガルの洞窟」作品26
	2/5(土) 6:00pm	メンデルスゾーン／交響曲 第1番 ハ短調 作品11
	2/6(日) 2:00pm	メンデルスゾーン(ヴィトマン編)／アンダンテ・クラリネット、弦楽オーケストラ、ハーブ、チェレスタのための(クラリネット・ソナタ 第2楽章)
	NHKホール 指揮:クラリネット:イェルク・ヴィトマン メンデルスゾーン／交響曲 第5番 二短調 作品107「宗教改革」	
B	第2107回	ラヴェル／組曲「クープランの墓」
	2/17(木) 7:00pm	ブリテン／テノール、ホルン、弦楽のためのセレナード 作品31
	2/18(金) 7:00pm	ヴォーン・ウィリアムズ／交響曲 第5番 二長調
	サントリーホール 指揮:ニコラス・カーター テノール:ジョナ・ホスキンス ホルン:今井仁志(N響首席ホルン奏者)	
C	第2106回	バルトーク／ヴァイオリン協奏曲 第2番
	2/11(金) 祝 7:00pm	シベリウス／交響詩「吟遊詩人」作品64
	2/12(土) 2:00pm	シベリウス／交響曲 第3番 ハ長調 作品52
	NHKホール 指揮:ディマ・スロボドニウク ヴァイオリン:服部百音	

		A NHKホール		B サントリーホール		C NHKホール	
		開場6:00pm 開演6:00pm 開場1:00pm 開演2:00pm		開場6:20pm 開演7:00pm 開場6:20pm 開演7:00pm		開場6:00pm 開演7:00pm 開場1:00pm 開演2:00pm	
2028 04	A	第2108回 4/8 ^土 6:00pm 4/9 ^日 2:00pm NHKホール	バーバー／ヴァイオリン協奏曲 作品14* コリリヤノ／テネシーの歌** ブリテン／シンフォニア・ダ・レクイエム 作品20 アダムズ／ドクター・アトミック・シンフォニー 指揮：デーヴィッド・ロバートソン ヴァイオリン：ジョシュア・ペル* ソプラノ：ラリサ・マルティネス*				
	B	第2110回 4/20 ^木 7:00pm 4/21 ^金 7:00pm サントリーホール	ベートーヴェン／12のコントラダンス WoO 14 モーツァルト／交響曲 第40番 ト短調 K. 550 シューベルト／交響曲 第5番 変ロ長調 D 485 指揮：ネーメ・ヤルヴィ				
	C	第2109回 4/14 ^金 7:00pm 4/15 ^土 2:00pm NHKホール	ハイドン／ピアノ協奏曲 二長調 Hob. XVIII-11 チャイコフスキー／交響曲「マンフレッド」作品58 指揮：ネーメ・ヤルヴィ ピアノ：ヤーン・オッツ				
2028 05	A	第2111回 5/20 ^土 6:00pm 5/21 ^日 2:00pm NHKホール	ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第3番 二短調 作品30 チャイコフスキー／交響曲 第6番 口短調 作品74「悲愴」 指揮：ワレリー・ボリャンスキー ピアノ：ドミートリ・マスレーエフ				
	B	第2112回 5/25 ^木 7:00pm 5/26 ^金 7:00pm サントリーホール	ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37 フランツ・シュミット／交響曲 第2番 変ホ長調 指揮：ファビオ・ルイージ ピアノ：ベアトリーチェ・ラナ				
	C	第2113回 6/2 ^金 7:00pm 6/3 ^土 2:00pm ※5月定期公演のプログラムは 6月に開催いたします。 NHKホール	マーラー／交響詩「葬礼」 マーラー／交響曲「大地の歌」* 指揮：ファビオ・ルイージ アルト：ヴィーブケ・レームクール* テノール：ベンヤミン・ブルンス*				
2028 06	A	第2114回 6/10 ^土 6:00pm 6/11 ^日 2:00pm NHKホール	モーツァルト／ピアノ協奏曲 第22番 変ホ長調 K. 482 リムスキー・コルサコフ／交響組曲「シェエラザード」作品35 指揮：シャルル・デュトワ ピアノ：小菅 優				
	B	第2115回 6/15 ^木 7:00pm 6/16 ^金 7:00pm サントリーホール	コダーイ／ガランタ舞曲 ショスタコーヴィチ／チェロ協奏曲 第1番 変ホ長調 作品107 サン・サーンス／交響曲 第3番 ハ短調 作品78「オルガンつき」 指揮：シャルル・デュトワ チェロ：上野 通明				
	C	第2116回 6/23 ^金 7:00pm 6/24 ^土 2:00pm NHKホール	ベルリオーズ／交響曲「イタリヤのハロルド」* レスピーギ／交響詩「ローマの噴水」 レスピーギ／交響詩「ローマの松」 指揮：シャルル・デュトワ ヴィオラ：村上淳一郎(N響首席ヴィオラ奏者)*				

※今後の状況によっては、出演者や曲目等が変更になる場合や、公演が中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。
※料金、発売日等チケットの詳細は2027年4月上旬に発表予定です。

特別公演

10/30金 7:00pm | NHK交響楽団 ブラームス交響曲 全曲演奏会
10/31土 4:00pm

東京芸術劇場

10/30(金) | 指揮:クリストフ・エッシェンバッハ ※当初出演予定のヘルベルト・ブロムシュテットから変更いたします。
ブラームス／交響曲 第2番 ニ長調 作品73、交響曲 第4番 ホ短調 作品98

10/31(土) | 指揮:クリストフ・エッシェンバッハ
ブラームス／交響曲 第3番 ヘ長調 作品90、交響曲 第1番 ハ短調 作品68

料金(税込): セット券 | 一般 | S席30,000円 A席24,600円 B席21,200円 C席14,000円
セット券 | ユースチケット(29歳以下) | S席15,000円 A席12,300円 B席10,600円 C席7,000円
1回券 | 一般 | S席17,000円 A席14,000円 B席12,000円 C席8,000円
1回券 | ユースチケット(29歳以下) | S席8,500円 A席7,000円 B席6,000円 C席4,000円

※定期会員は一般料金の10%割引(ただしセット券はのぞく)

チケット発売日: [セット券] 7月12日(日) 10:00am [1回券] N響定期会員先行 | 7月22日(水) 10:00am
一般 | 7月26日(日) 10:00am

主催: NHK / NHK交響楽団

12/17木 7:00pm |
12/18金 7:00pm |
12/19土 2:00pm | ベートーヴェン「第9」演奏会
12/20日 2:00pm |
12/22火 7:00pm |

NHK ホール

N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏5

指揮: マレク・ヤノフスキ ソプラノ: 森谷真理 メゾ・ソプラノ: 杉山由紀 テノール: 村上公太
バス・バリトン: トマシュ・コニエツェフニ 合唱: 東京オペラシンガーズ 合唱指揮: 富平恭平
ベートーヴェン／交響曲 第9番 ニ短調 作品125「合唱つき」

料金(税込): 一般 | S席17,000円 A席13,500円 B席10,000円 C席7,500円 D席5,000円
ユースチケット(29歳以下) | S席8,500円 A席6,750円 B席5,000円 C席3,750円 D席2,500円

※定期会員は一般料金の10%割引

チケット発売日: N響定期会員先行 | 9月1日(火) 10:00am
一般 | 9月6日(日) 10:00am

※12月22日はNHK / NHK厚生文化事業団主催のチャリティーコンサートです。プログラムは他の日程と同一です。お問合せ: NHK厚生文化事業団 TEL(03)3476-5955

主催: NHK・NHK交響楽団 / NHK・NHK厚生文化事業団(22日公演のみ)
協賛: みずほ証券株式会社 / はごろもフーズ株式会社 / 株式会社明電舎

12/23(水) 7:00pm | かんぽ生命 presents N響第九 Special Concert

サントリーホール

N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏5

指揮:マレク・ヤノフスキ ソプラノ:森谷真理 メゾ・ソプラノ:杉山由紀 テノール:村上公太
バス・バリトン:トマシュ・コニエチュニー 合唱:東京オペラシンガーズ 合唱指揮:富平恭平 オルガン:勝山雅世*
バッハ/「高き天よりわれは来れり」によるカノン風変奏曲 BWV 769*
ベートーヴェン/交響曲 第9番 二短調 作品125「合唱つき」

料金(税込):一般 | S席20,000円 A席16,500円 B席13,000円 C席9,000円
ユースチケット(29歳以下) | S席10,000円 A席8,200円 B席6,500円 C席4,500円

※定期会員は一般料金の10%割引

チケット発売日:N響定期会員先行 | 9月1日(火) 10:00am
一般 | 9月6日(日) 10:00am

主催:NHK交響楽団 特別協賛:株式会社かんぽ生命保険

2027/1/10(日) 3:00pm

2027/1/11(月祝) 3:00pm

創立100年記念 N響ニューイヤーコンサート

NHKホール

指揮:ファビオ・ルイーゼ ソプラノ:カミラ・ニールンド* テノール:クラウス・フロリアン・フォークト*
ワーグナー/歌劇「リエンチ」序曲
ワーグナー/楽劇「ワルキューレ」—ジークムントの愛の歌「冬の嵐は過ぎ去り」*
ワーグナー/楽劇「ワルキューレ」—「きみこそは春」*
ワーグナー/歌劇「ローエングリン」—聖杯の物語「はるかな国に」*
ワーグナー/歌劇「タンホイザー」—「おごそかなこの広間よ」*
ワーグナー/楽劇「トリスタンとイゾルデ」—「愛の夜よ、とばりを降ろせ」*
J. シュトラウスII世/喜歌劇「こうもり」—序曲、チャールダーシュ「ふるさとの調べよ」*
レハール/喜歌劇「ほほえみの国」—「きみはわが心のすべて」*
レハール/喜歌劇「メリー・ウィドー」—「ヴァリアの歌」*
カールマーン/喜歌劇「伯爵夫人マリーツァ」—「ウィーンによろしく」*
J. シュトラウスII世/皇帝円舞曲 作品437
レハール/喜歌劇「ほほえみの国」—「私たちの心に誰が愛を沈めたのか」*
*

料金(税込):一般 | S席15,000円 A席12,000円 B席9,500円 C席7,500円 D席6,000円
ユースチケット(29歳以下) | S席7,500円 A席6,000円 B席4,750円 C席3,750円 D席3,000円

※定期会員は一般料金の10%割引

チケット発売日:N響定期会員先行 | 9月1日(火) 10:00am
一般 | 9月6日(日) 10:00am

主催:NHK/NHK交響楽団

2027/2/20^土 3:00pm

2027/2/21^日 2:00pm

初演300年記念《マタイ受難曲》指揮 トン・コープマン

NHKホール

指揮:トン・コープマン 福音史家(テノールソロ兼):ティルマン・リヒディ イエス(バス・バリトン):クラウス・メルテンス
ソプラノ:森 麻季 カウンターテナー:マールテン・エンヘルチェス バス:ヤスパー・スフェッペ
ピラト(バリトン):ハンス・ウェイエルス 合唱:アムステルダム・バロック合唱団 児童合唱:東京少年少女合唱隊
※当初発表より、配役の変更および出演者の追加が生じています。

バッハ／マタイ受難曲 BWV 244 (日本語字幕付き)

料金(税込):一般 | S席15,000円 A席12,000円 B席9,500円 C席7,500円 D席6,000円
ユースチケット(29歳以下) | S席7,500円 A席6,000円 B席4,750円 C席3,750円 D席3,000円
※定期会員は一般料金の10%割引

チケット発売日:N響定期会員先行 | 10月21日(水) 10:00am
一般 | 10月25日(日) 10:00am

主催:NHK／NHK交響楽団

2027/4/15(木) 7:00pm

東京芸術劇場

2027/4/16(金) 7:00pm

指揮:ファビオ・ルイーヂ チェロ:辻本 玲*

フランツ・シュミット／歌劇「ノートルダム」―「間奏曲と謝肉祭の音楽」

ヒンデミット／バレエ組曲「気高い幻想」

R. シュトラウス／交響詩「ドン・キホーテ」作品35*

2027/5/13(木) 7:00pm

東京芸術劇場

2027/5/14(金) 7:00pm

指揮:沖澤のどか ハープ:早川りさこ

ドビュッシー／牧神の午後への前奏曲

ランサン／ハープと管弦楽のための田園協奏曲

タイユフェール／小組曲

ラヴェル／バレエ組曲「ダフニスとクロエ」第1番、第2番

2027/6/10(木) 7:00pm

東京芸術劇場

2027/6/11(金) 7:00pm

指揮:トゥガン・ソヒエフ オーボエ:中村周平 クラリネット:松本健司 ファゴット:宇賀神広宣 ホルン:今井仁志

プロコフィエフ／古典交響曲 作品25

モーツァルト／4つの管楽器と管弦楽のための協奏交響曲 変ホ長調 K. 297b

ストラヴィンスキー／バレエ音楽「春の祭典」

料金(税込): セット券 | 一般 | S席29,400円 A席24,600円 B席19,500円 C席15,900円

セット券 | ユースチケット(29歳以下) | S席14,700円 A席12,300円 B席9,600円 C席7,800円

1回券 | 一般 | S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,500円

1回券 | ユースチケット(29歳以下) | S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,200円

※定期会員は一般料金の10%割引(ただしセット券はのぞく)

チケット発売日: [セット券] Bプログラム定期会員先行 | 11月24日(火)10:00am

N響定期会員先行 | 11月28日(土)10:00am

一般 | 12月2日(水)10:00am

[1回券] N響定期会員先行 | 12月16日(水)10:00am

一般 | 12月20日(日)10:00am

主催:NHK / NHK交響楽団

お申し込み

WEBチケットN響

<https://nhkso.pia.jp>



N響ガイド | TEL 0570-02-9502

営業時間: 10:00am～5:00pm

定休日: 土・日・祝日

●東京都内での主催公演開催日は曜日に関わらず10:00am～開演時刻まで営業

●発売初日の土・日・祝日は10:00am～3:00pmの営業

●電話受付のみの営業

※やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。

各地の公演

11/3[火祝]4:30pm | NHK交響楽団 浦安特別公演2026

浦安市文化会館 大ホール

指揮:阿部加奈子 ギター:岡本拓也
リムスキー・コルサコフ／スペイン奇想曲 作品34
ロドリゴ／アランフェス協奏曲
チャイコフスキー／イタリア奇想曲 作品45
ストラヴィンスキー／バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)
主催:(公財)うらやす財団 お問い合わせ:浦安市文化会館 TEL(047)353-1121

11/22[日]3:00pm | NHK音楽祭2026

NHKホール

指揮:トゥガン・ソヒエフ ピアノ:アレクサンドル・カントロフ
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18
チャイコフスキー／バレエ音楽「くるみ割り人形」作品71(ソヒエフ・セレクション)
主催:NHK／NHKプロモーション 共催:NHK交響楽団 お問い合わせ:ハローダイヤル TEL(050)5541-8600

1/7[木]7:00pm | 創立100年記念 N響ニューイヤーコンサート 大阪公演

ザ・シンフォニーホール

指揮:ファビオ・ルイージ ソプラノ:カミラ・ニールンド* テノール:クラウス・フロリアン・フォークト*
ワーグナー／歌劇「リエンチ」序曲
ワーグナー／楽劇「ワルキューレ」—ジークムントの愛の歌「冬の嵐は過ぎ去り」*
ワーグナー／楽劇「ワルキューレ」—「きみこそは春」*
ワーグナー／歌劇「ローエングリン」—聖杯の物語「はるかな国に」*
ワーグナー／歌劇「タンホイザー」—「おごそかなこの広間よ」*
ワーグナー／楽劇「トリスタンとイゾルデ」—「愛の夜よ、とばりを降ろせ」*
J. シュトラウスII世／喜歌劇「こうもり」—序曲、チャールダーシュ「ふるさとの調べよ」*
レハール／喜歌劇「ほほえみの国」—「きみはわが心のすべて」*
レハール／喜歌劇「メリー・ウィドー」—「ヴィリアの歌」*
カールマーン／喜歌劇「伯爵夫人マリーツァ」—「ウィーンによろしく」*
J. シュトラウスII世／皇帝円舞曲 作品437
レハール／喜歌劇「ほほえみの国」—「私たちの心に誰が愛を沈めたのか」*
主催:NHK大阪放送局／NHK交響楽団 お問い合わせ:NHK大阪ホール NHKイベントガイド TEL(06)6947-5000

1/27(水) 7:00pm

2027都民音楽フェスティバル オーケストラ・シリーズ No. 58
NHK交響楽団

東京芸術劇場

指揮:パスカル・ロフェ ピアノ:小林愛実
ストラヴィンスキー／組曲「プルチネラ」
ラヴェル／ピアノ協奏曲 ト長調
ブラームス／大学祝典序曲 作品80
ブラームス／ハイドンの主題による変奏曲 作品56a
主催・お問合せ:(公社)日本演奏連盟 TEL(03)3539-5131

1/29(金) 7:00pm | NHK交響楽団演奏会 宮崎公演

メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場) アイザックスターンホール

出演者・曲目は1月27日と同じ
主催:UMKテレビ宮崎 お問合せ:テレビ宮崎 事業部 TEL(0985)31-5131

1/30(土) 4:30pm | NHK交響楽団演奏会 大分公演

iichiko総合文化センター iichiko グランシアタ

出演者・曲目は1月27日と同じ
主催:NHK大分放送局／NHK交響楽団 お問合せ:ハローダイヤル TEL(050)5541-8600

1/31(日) 4:00pm | NHK交響楽団演奏会 熊本公演

市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール

出演者・曲目は1月27日と同じ
主催:NHK熊本放送局／NHK交響楽団 お問合せ:ハローダイヤル TEL(050)5541-8600

2/1(月) 7:00pm | 久留米シティプラザ開館10周年記念 NHK交響楽団 久留米公演

久留米シティプラザ ザ・グランドホール

出演者・曲目は1月27日と同じ
主催・お問合せ:久留米シティプラザ(久留米市) TEL(0942)36-3000

3/13(土) 5:00pm | NHK交響楽団 in ICHIKAWA

市川市文化会館 大ホール

指揮:ヴァレンティン・ウリュエビン ピアノ:務川慧悟
ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」
チャイコフスキー／交響曲 第5番 ホ短調 作品64
主催・お問合せ:(公財)市川市文化振興財団 TEL(047)379-5111

3/14^日 4:00pm | The Symphony Hall 開館45周年記念 NHK交響楽団 大阪特別公演
ザ・シンフォニーホール

出演者・曲目は3月13日と同じ

主催:(株)ザ・シンフォニーホール お問い合わせ:ザ・シンフォニー チケットセンター TEL(06)6453-2333

3/15^月 6:30pm | THEATRE MAdo 開館記念事業 NHK交響楽団 丸亀特別公演
シアターマド(丸亀市民会館) 大ホール

出演者・曲目は3月13日と同じ

主催:(公財)丸亀市福祉事業団 お問い合わせ:シアターマド(丸亀市民会館) TEL(0877)89-5877

3/20^土 5:00pm | NHK交響楽団 リッカルド・ミナーシ[指揮] 郷古廉[ヴァイオリン]
所沢市民文化センター ミューズ アークホール

指揮:リッカルド・ミナーシ ヴァイオリン:郷古 廉

シューベルト／イタリア風序曲 第2番 ハ長調 D. 591

ブラームス／ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77

ベートーヴェン／交響曲 第7番 イ長調 作品92

主催:(公財)所沢市文化振興事業団 お問い合わせ:ミューズチケットカウンター TEL(04)2998-7777

3/21^{日祝} 3:00pm | NHK交響楽団演奏会
愛知県芸術劇場 コンサートホール

出演者・曲目は3月20日と同じ

主催:愛知県芸術劇場((公財)愛知県文化振興事業団)、NHK名古屋放送局 お問い合わせ:愛知県芸術劇場 TEL(052)211-7552

オーチャード定期

横浜みなとみらいホール 大ホール

11/23 月祝 3:30pm

出演者・曲目は11月22日と同じ

4/29 木祝 3:30pm

指揮:エリム・チャン ピアノ:鈴木愛美

チャイコフスキー／幻想序曲「ロメオとジュリエット」

チャイコフスキー／ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23

チャイコフスキー／バレエ音楽「白鳥の湖」作品20—「情景」「ワルツ」「小さい白鳥の踊り」
「オデットと王子のパ・ダクシオン」「フィナーレの情景」

主催・お問合せ:Bunkamura TEL (03) 3477-3244

特別支援・特別協力・賛助会員

Corporate Membership

特別支援

岩谷産業株式会社	代表取締役 社長兼 CEO 間島 寛
三菱地所株式会社	執行役社長 中島 篤
株式会社 みずほ銀行	頭取 加藤勝彦
公益財団法人 渋谷育英会	理事長 小丸成洋
東日本旅客鉄道株式会社	代表取締役社長 喜勢陽一
NTT東日本株式会社	代表取締役社長 澁谷直樹
東京海上ホールディングス株式会社	取締役社長 グループCEO 小池昌洋
株式会社ポケモン	代表取締役社長 石原恒和

特別協力

BMW ジャパン	代表取締役社長 上野金太郎
全日本空輸株式会社	代表取締役社長 平澤寿一
ヤマハ株式会社	代表執行役社長 山浦 敦
びあ株式会社	代表取締役社長 矢内 廣

賛助会員

・ 常陸宮	・ 有限責任 あずさ監査法人 理事長 山田裕行	・ 内 聖美
・ (株)アートレイ 代表取締役 小森活美	・ アットホーム(株) 代表取締役社長 鶴森康史	・ 内山貴史
・ (株)アイシン 取締役社長 吉田守孝	・ イーソリューションズ(株) 代表取締役社長 佐々木経世	・ 永和不動産(株) 代表取締役 青井 修
・ (株)アインホールディングス 代表取締役社長 大谷喜一	・ EY新日本有限責任監査法人 理事長 松村洋季	・ SMBC日興証券(株) 代表取締役社長 吉岡秀二
・ 葵設備工事(株) 代表取締役社長 安藤正明	・ (株)井口一世 代表取締役 井口一世	・ (株)NHKアート 代表取締役社長 石原 勉
・ (株)あ佳音 代表取締役社長 遠山信之	・ 池上通信機(株) 代表取締役社長 清森洋祐	・ NHK営業サービス(株) 代表取締役社長 手島一宏
・ AXLBIT(株) 代表取締役 長谷川章博	・ (-財)ITOH 代表理事 伊東忠俊	・ (株)NHK エデュケーショナル 代表取締役社長 有吉伸人
・ アサヒグループホールディングス(株) 代表執行役社長 Group CEO 勝木敦志	・ 井村屋グループ(株) 取締役社長 大西安樹	・ (株)NHK エンタープライズ 代表取締役社長 有吉伸人
・ (株)朝日工業社 代表取締役社長 高須康有	・ (有)IL VIOLINO MAGICO 代表取締役 山下智之	・ (学)NHK学園 理事長 荒木美弥子
・ 朝日信用金庫 理事長 伊藤康博	・ (株)インターネットイニシアティブ 代表取締役 会長執行役員 鈴木幸一	・ (株)NHK グローバルメディアサービス 代表取締役社長 松岡 烈

- ・(株)NHK出版
代表取締役社長 | 江口貴之
- ・(株)NHKテクノロジーズ
代表取締役社長 | 山口太一
- ・(株)NHKビジネススクリエイト
代表取締役社長 | 梶 健一郎
- ・(株)NHKプロモーション
代表取締役社長 | 見邨俊一
- ・NGK(株)
代表取締役社長 | 小林 茂
- ・(株)NTTドコモ
代表取締役社長 | 前田義晃
- ・(株)NTTファシリティーズ
代表取締役社長 | 川口 晋
- ・荏原冷熱システム(株)
代表取締役 | 加藤恭一
- ・MN インターファッション(株)
代表取締役社長 | 吉本一心
- ・(株)エレクトク
代表取締役 | 間部恵造
- ・大崎電気工業(株)
代表取締役会長 | 渡辺佳英
- ・(株)大塚商会
代表取締役社長 | 大塚裕司
- ・大塚ホールディングス(株)
代表取締役社長兼CEO | 井上 眞
- ・(株)大林組
代表取締役社長 | 佐藤俊美
- ・オールニッポンヘリコプター(株)
代表取締役社長 | 加藤幸洋
- ・岡崎悦子
- ・岡崎耕治
- ・小田急電鉄(株)
取締役社長 | 鈴木 滋
- ・陰山建設(株)
代表取締役 | 陰山正弘
- ・鹿島建設(株)
代表取締役社長 | 桐生雅文
- ・(株)加藤電気工業所
代表取締役 | 加藤浩章
- ・(株)金子製作所
代表取締役 | 金子晴房
- ・カルチュア・エンタテインメント グループ(株)
代表取締役 社長執行役員 | 中西一雄
- ・(株)関電工
取締役社長 | 田母神博文
- ・(株)かんぽ生命保険
取締役兼代表執行役社長 | 大西 徹

- ・キッコーマン(株)
代表取締役社長CEO | 中野祥三郎
- ・(株)KiteRa
代表取締役 執行役員 CEO | 植松隆史
- ・(株)教育芸術社
代表取締役 | 市川かおり
- ・(株)共栄サービス
代表取締役 | 半沢治久
- ・(株)共同通信会館
代表取締役専務 | 小淵敏郎
- ・(-社)共同通信社
社長 | 沢井俊光
- ・キリンホールディングス(株)
代表取締役会長CEO | 磯崎功典
- ・(学)国立音楽大学
理事長 | 重盛次正
- ・京王電鉄(株)
代表取締役社長 社長執行役員
都村智史
- ・京成電鉄(株)
代表取締役社長 社長執行役員
天野貴夫
- ・KDDI(株)
代表取締役社長CEO | 松田浩路
- ・(医)社団 恒仁会
理事長 | 伊藤恒道
- ・(株)構造計画研究所ホールディングス
代表執行役 | 服部正太
- ・コグニティブリサーチラボ(株)
代表取締役 | 苔米地英人
- ・(医)財団 湖聖会
理事長 | 湖山泰成
- ・小林弘侑
- ・佐川印刷(株)
代表取締役会長 | 木下寧久
- ・佐藤弘康
- ・サフラン電機(株)
代表取締役 | 藤崎貴之
- ・(株)サンセイ
代表取締役 | 富田佳佑
- ・サントリーホールディングス(株)
代表取締役社長 | 鳥井信宏
- ・(株)ジェイ・ウィル・コーポレーション
代表取締役社長 | 佐藤雅典
- ・JCOM(株)
代表取締役社長 | 岩木陽一
- ・(株)ینگマックス・ホールディングス
代表取締役社長 | 太田 寛

- ・(株)ジャパン・アーツ
代表取締役社長 | 二瓶純一
- ・(株)集英社
代表取締役社長 | 林 秀明
- ・(株)小学館
代表取締役社長 | 相賀信宏
- ・(株)商工組合中央金庫
代表取締役社長 | 関根正裕
- ・庄司勇次朗・恵子
- ・(株)ショットビジョン
代表取締役 | 森 昇平
- ・ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
- ・(株)白川プロ
代表取締役 | 白川亜弥
- ・(有)新赤坂健康管理協会
代表取締役社長 | 小池 学
- ・信越化学工業(株)
代表取締役社長 | 斉藤恭彦
- ・新角卓也
- ・新菱冷熱工業(株)
代表取締役社長 | 加賀美 猛
- ・スカパー JSAT(株)
代表取締役 執行役員社長 | 米倉英一
- ・(株)菅原
代表取締役会長 | 古江訓雄
- ・(株)スターフィア
代表取締役 | 加藤智也
- ・住友商事(株)
代表取締役 社長執行役員 CEO
上野真吾
- ・住友電気工業(株)
社長 | 井上 治
- ・セイコーグループ(株)
代表取締役会長兼グループCEO
兼グループ CCO | 服部真二
- ・聖徳大学
理事長・学長 | 川並弘純
- ・西武鉄道(株)
代表取締役社長 | 小川周一郎
- ・清和綜合建物(株)
代表取締役社長 | 大串桂一郎
- ・関豊商事(株)
代表取締役会長 | 関 正夫
- ・(株)セノン
代表取締役社長 | 澤本 泉
- ・(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長グループCEO | 岩上敦宏
- ・損害保険ジャパン(株)
取締役社長 | 石川耕治

- ・第一三共(株)
代表取締役会長 | 眞鍋 淳
- ・第一生命保険(株)
代表取締役社長 | 隅野俊亮
- ・大成建設(株)
代表取締役社長 | 相川善郎
- ・大日コーポレーション(株)
代表取締役社長兼グループCEO
鈴木忠明
- ・高砂熱学工業(株)
代表取締役社長 | 小島和人
- ・(株)ダク
代表取締役 | 福田浩二
- ・武石洋明
- ・(株)竹中工務店
取締役執行役員社長 | 丁野成人
- ・(株)竹中土木
取締役社長 | 竹中祥悟
- ・(株)田園興産
代表取締役 | 田園直樹
- ・田中貴金属工業(株)
代表取締役社長執行役員
田中浩一朗
- ・田原 昇
- ・(株)ダブルスタンダード
代表取締役 | 福永康寛
- ・チャンネル銀河(株)
代表取締役社長 | 前田鎮男
- ・中央日本土地建物グループ(株)
代表取締役社長 | 三宅 潔
- ・中外製薬(株)
代表取締役社長 | 奥田 修
- ・(株)電通
代表取締役 社長執行役員 | 松本千里
- ・(株)テンポプリモ
代表取締役 | 中村聡武
- ・東海東京フィナンシャル・ホールディングス(株)
代表取締役会長 | 石田建昭
- ・東海旅客鉄道(株)
代表取締役社長 | 丹羽俊介
- ・東急(株)
取締役社長 社長執行役員 | 堀江正博
- ・(株)東急コミュニティー
代表取締役社長 | 速川智行
- ・東急プロパティマネジメント(株)
取締役社長 | 平本和弘
- ・(株)東急文化村
代表取締役 | 嶋田 創
- ・東信地所(株)
代表取締役 | 堀川利通
- ・東武鉄道(株)
取締役社長 | 都筑 豊
- ・桐朋学園大学
学長 | 辰巳明子
- ・東北電力(株)
代表取締役社長 | 石山一弘
- ・(有)外川ビル
代表取締役 | 外川信晃
- ・鳥取末広座(株)
代表取締役 | 西川八重子
- ・(-財)TOPPAN三幸会
代表理事 | 金子眞吾
- ・トヨタ自動車(株)
代表取締役社長 | 近 健太
- ・内外施設工業グループホールディングス(株)
代表取締役社長 | 林 克昌
- ・中銀グループ
代表 | 渡辺蔵人
- ・中山武之
- ・日鉄興和不動産(株)
代表取締役社長 | 三輪正浩
- ・日東紡績(株)
取締役会長 | 辻 裕一
- ・(株)日放ツーリスト
代表取締役社長 | 佐々木裕二
- ・(株)日本アーティスト
代表取締役 | 幡野菜穂子
- ・(株)日本ヴァイオリン
代表取締役 | 中澤創太
- ・(株)日本カストディ銀行
代表取締役社長 | 土屋正裕
- ・(株)日本国際放送
代表取締役社長 | 前田浩志
- ・(株)日本政策投資銀行
代表取締役会長 | 太田 充
- ・日本たばこ産業(株)
代表取締役社長 | 筒井岳彦
- ・日本通運(株)
代表取締役社長 | 竹添進二郎
- ・日本通信(株)
代表取締役社長兼CEO
福田尚久
- ・日本電気(株)
取締役 代表執行役社長兼CEO
森田隆之
- ・日本BCP(株)
代表取締役社長 | 角谷育則
- ・(-財)日本放送協会共済会
理事長 | 黒崎めぐみ
- ・日本みらいホールディングス(株)
代表取締役社長 | 安嶋 明
- ・日本郵政(株)
取締役兼代表執行役社長 | 根岸一行
- ・(株)ニトリホールディングス
代表取締役会長兼CEO | 似島昭雄
- ・(株)ニフコ
代表取締役社長 | 柴尾雅春
- ・野村ホールディングス(株)
代表執行役社長 | 奥田健太郎
- ・パナソニック ホールディングス(株)
代表取締役 社長執行役員 グループCEO
楠見雄規
- ・原田清朗
- ・(株)原田武夫国際戦略情報研究所
代表取締役 | 原田武夫
- ・(有)パルフェ
代表取締役 | 伊藤良彦
- ・びあ(株)
代表取締役社長 | 矢内 廣
- ・(株)フォトロン
代表取締役 | 瀧水 隆
- ・福島小松フォークリフト(株)
代表取締役 | 四家英彦
- ・福田三千男
- ・富士通(株)
代表取締役社長 | 時田隆仁
- ・(株)船井本社
代表取締役 | 船井勝仁
- ・古川宣一
- ・(株)朋栄ホールディングス
代表取締役 | 清原克明
- ・(株)放送衛星システム
代表取締役社長 | 寺田健二
- ・(公財)放送文化基金
理事長 | 濱田純一
- ・ホクト(株)
代表取締役 | 水野雅義
- ・ボラリス・キャピタル・グループ(株)
代表取締役社長 | 木村雄治

- ・前田工織(株)
代表取締役社長 | 前田尚宏
 - ・牧 寛之
 - ・町田優子
 - ・松本満里子
 - ・丸紅(株)
代表取締役社長 | 大本晶之
 - ・溝江建設(株)
代表取締役 | 溝江 弘
 - ・三井住友海上火災保険(株)
代表取締役 | 海山 裕
 - ・(株)三井住友銀行
頭取 | 福留朗裕
 - ・三井住友信託銀行(株)
取締役社長 | 米山学朋
 - ・三井住友トラストクラブ(株)
代表取締役社長 | 山口信明
 - ・三菱商事(株)
代表取締役社長 | 中西勝也
 - ・密山根成
 - ・三橋産業(株)
代表取締役会長 | 三橋洋之
 - ・三橋洋之
 - ・三原穂積
 - ・(株)ミロク情報サービス
代表取締役社長 | 是枝周樹
 - ・(学)武蔵野音楽学園 武蔵野音楽大学
理事長 | 福井直昭
 - ・明治ホールディングス(株)
代表取締役社長 CEO | 松田克也
 - ・(株)明電舎
代表取締役 執行役員社長 | 井上晃夫
 - ・メットライフ生命保険(株)
代表執行役 会長 社長 最高経営責任者
ディルク・オステイン
 - ・(株)目の眼
社主 | 櫻井 恵
 - ・(株)森エンジニアリング
代表取締役 | 森 豊洋
 - ・森ビル(株)
代表取締役社長 | 向後康弘
 - ・森平舞台機構(株)
代表取締役 | 森 健輔
 - ・山田産業(株)
代表取締役 | 山田裕幸
 - ・(株)ヤマハミュージックジャパン
代表取締役社長 | 松岡祐治
 - ・ユニオンツール(株)
代表取締役会長 | 片山貴雄
 - ・米澤文彦
 - ・(株)読売旅行
代表取締役社長 | 岩上秀憲
 - ・リコージャパン(株)
代表取締役 社長執行役員 CEO | 笠井 徹
 - ・料亭 三長
代表 | 高橋千善
 - ・(株)リンレイ
代表取締役社長 | 鈴木信也
 - ・(有)ルナ・エンタープライズ
代表取締役 | 白鳥正美
 - ・ローム(株)
代表取締役社長 社長執行役員 | 東 克己
 - ・(株)ワールド航空サービス
代表取締役社長 | 菊間陽介
 - ・YKアクロス(株)
代表取締役社長 | 堀内博人
- (五十音順、敬称略)

NHK交響楽団への ご寄付について

NHK交響楽団は多くの方々の貴重なご寄付に支えられて、積極的な演奏活動を展開しております。定期公演の充実をはじめ、著名な指揮者・演奏家の招聘、意欲あふれる特別演奏会の実現、海外公演の実施など、今後も音楽文化の向上に努めてまいりますので、みなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

「賛助会員」入会のご案内

NHK交響楽団は賛助会員制度を設け、上記の方々にご支援をいただいております。当団の経営基盤を支える大きな柱となっております。会員制度の内容は次の通りです。

■当団は「公益財団法人」として認定されています。

当団は芸術の普及向上を行うことを主目的とする法人として「公益財団法人」の認定を受けているため、当団に対する寄付金は税制上の優遇措置の対象となります。

1. 会費：一口50万円(年間)
2. 期間：入会は随時、年会費をお支払いいただいたときから1年間
3. 入会の特典：『フィルハーモニー』、『年間パンフレット』、『第9』演奏会プログラム等にご芳名を記載させていただきます。
N響主催公演のご鑑賞や会場リハーサル見学の機会を設けます。

遺贈のご案内

資産の遺贈(遺言による寄付)を希望される方々のご便宜をお図るために、NHK交響楽団では信託銀行が提案する「遺言信託制度」をご紹介します(三井住友信託銀行と提携)。相続財産目録の作成から遺産分割手続の実施まで、煩雑な相続手続を信託銀行が有償で代行いたします。まずはN響寄付担当係へご相談ください。

お問い合わせ

公益財団法人 NHK交響楽団「寄付担当係」

TEL：03-5793-8120

曲目解説執筆者

池上健一郎(いけがみ けんいちろう)

京都市立芸術大学教授、ヴェルツブルク大学でハイドンと古典派時代の音楽に関する研究により博士号取得。専門は18～19世紀のドイツ語圏の音楽。著書に『ハイドン』(作曲家・人と作品シリーズ)、訳書に『アントン・ブルックナー』(フェーリクス・ディアガーテン著)、論文に「ハイドンのシンフォニーにおける変奏反復と管弦楽法のストラテジー」(『音楽学』)など。

西田 紘子(にしだ ひろこ)

九州大学大学院教授。専門は欧米の音楽理論や音楽美学。著書に『ハインリヒ・シェンカーの音楽思想——楽曲分析を超えて』、共編著書に『近代日本と西洋音楽理論——グローバルな理論史に向けて』『音楽と心の科学史——音楽学と心理学が交差するとき』、共訳書に『絶対音楽——その理念史』など。

(五十音順、敬称略)

N響の出演番組

定期公演や特別公演の様子が放送されるほか、大河ドラマのテーマ音楽や「名曲アルバム」の演奏なども行っています。NHKの番組を通じてN響の演奏をお楽しみください。

クラシック音楽館(N響定期公演ほか)

Eテレ 日曜9:00～11:00pm

ベストオブクラシック

FM 7:35～9:15pm

N響演奏会

FM 土曜4:00～5:50pm(不定期)

クラシックTV(クラシック全般の話題を取り上げます)

Eテレ 木曜9:00～9:30pm

月曜2:00～2:30pm(再放送)

これらのテレビ・ラジオ番組はすべて「NHK ONE」で同時配信しており、その後1週間何度でもご視聴いただけます。出演番組について、詳しくはNHKやN響のホームページをご覧ください。

みなさまの声をお聞かせください！

インターネットアンケートにご協力ください

ご鑑賞いただいた公演のご感想や、N響の活動に対するみなさまのご意見を、ぜひお寄せください。
ご協力をお願いいたします。

アクセス方法

STEP

1



スマートフォンで右の
QRコードを読み取る。
またはURLを入力
[https://www.nhkso.or.jp/
enquete.html](https://www.nhkso.or.jp/enquete.html)



STEP

2



開いたリンク先からアンケートサイトに入る

STEP

3



アンケートに答えて(約5分)、
「送信」を押して完了！

ほかにもご意見・ご感想がありましたらお寄せください。

定期公演会場の主催者受付にお持ちいただくか、

〒108-0074 東京都港区高輪2-16-49 NHK交響楽団 フィルハーモニー編集までお送りください。

ふりがな		年齢	歳
お名前		TEL	

個人情報の取り扱いについて

ご提供いただいた個人情報は、必要な場合、ご記入者様への連絡のみに使用し、他の目的に使用いたしません。

NHK SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

Chief Conductor: Fabio Luisi
Music Director Emeritus: Charles Dutoit
Honorary Conductor Laureate: Herbert Blomstedt
Conductor Laureate: Vladimir Ashkenazy
Honorary Conductor: Paavo Järvi
Permanent Conductors: Tadaaki Otaka, Tatsuya Shimono

First Concertmaster: Sunao Goko, Kota Nagahara
Guest Concertmaster: Yosuke Kawasaki

1st Violins

- Shirabe Aoki
- Ayumu Iizuka
- Kyoko Une
- Yuki Oshika
- Ryota Kuratomi
- Ko Goto
- Tamaki Kobayashi
- Toshihiro Takai
- Taiga Tojo
- Yuki Naoi
- Yumiko Nakamura
- Takao Furihata
- Hiroyuki Matsuda
- Haruhiko Mimata
- Nana Miyagawa
- Tsutomu Yamagishi
- Koichi Yokomizo

2nd Violins

- ◎ Rintaro Omiya
- ◎ Masahiro Morita
- Maiko Saito
- Keiko Shimada
- Reika Shimizu
- Atsushi Shirai
- Akiko Tanaka
- Kirara Tsuboi
- Yosuke Niwa
- Kazuhiko Hirano
- Yoko Funaki
- Kenji Matano
- Ryuto Murao
- Masaya Yazu
- Yoshikazu Yamada
- Masamichi Yokoshima
- Yuka Yoneda

* Yui Yuhara

Violas

- ◎ Ryo Sasaki
- ◎ Junichiro Murakami
- ☆ Shotaro Nakamura
- Shigetaka Obata
- Eri Kuribayashi
- Gentaro Sakaguchi
- Mayumi Taniguchi
- Hiroto Tobisawa
- Hironori Nakamura
- Naoyuki Matsui
- Rachel Yui Mikuni
- # Yuya Minorikawa
- Ryo Muramatsu
- * Shiori Wada

Cellos

- ◎ Rei Tsujimoto
- ◎ Ryoichi Fujimori
- Hiroya Ichi
- Yukinori Kobatake
- Miho Naka
- Ken'ichi Nishiyama
- Shunsuke Fujimura
- Koichi Fujimori
- Hiroshi Miyasaka
- Yuki Murai
- Yusuke Yabe
- Shunsuke Yamanouchi
- Masako Watanabe

Contrabasses

- ◎ Shu Yoshida
- Masanori Ichikawa
- Eiji Inagawa
- Jun Okamoto
- Takashi Konno
- Shinji Nishiyama
- Tatsuro Honma
- Yoko Yanai

Flutes

- ◎ Masayuki Kai
- ◎ Hiroaki Kanda
- Maho Kajikawa
- # Junji Nakamura

Oboes

- ◎ Shuhei Nakamura
- ◎ Yumi Yoshimura
- Shoko Ikeda
- Izumi Tsuboike
- Hitoshi Wakui

Clarinets

- ◎ Kei Ito
- ◎ Kenji Matsumoto
- Hiroki Domen
- Takashi Yamane

Bassoons

- ◎ Hironori Ugajin
- ◎ Kazusa Mizutani
- Shusuke Ouchi
- Yuki Sato
- Itaru Morita

Horns

- ◎ Hitoshi Imai
- Naoki Ishiyama
- Yasushi Katsumata
- Hiroshi Kigawa
- Yudai Shoji
- Kazuko Nomiyama
- ◇ Nobuaki Fukukawa

Trumpets

- ◎ Kazuaki Kikumoto
- ◎ Tomoyuki Hasegawa

Tomoki Ando
Kotaro Fujii
Eiji Yamamoto

Trombones

- ◎ Hikaru Koga
- ◎ Mikio Nitta
- Ko Ikegami
- Hiroyuki Kurogane
- * Hayato Konno

Tuba

Yukihiro Ikeda

Timpani

- ◎ Shoichi Kubo
- ☆ Toru Uematsu

Percussion

Tatsuya Ishikawa
Hidemichi Kuroda
Satoshi Takeshima

Harp

Risako Hayakawa

Stage Manager

Masaya Tokunaga

Librarians

Akane Oki
Hideyo Kimura

(◎ Principal, ◇ Guest Principal, ☆ Acting Principal, ○ Vice Principal, □ Acting Vice Principal, # Inspector, * Intern)

PROGRAM

A

Concert No.2072

NHK Hall

October

17 (Sat) 6:00pm

18 (Sun) 2:00pm

conductor

Matthias Bamert

concertmaster

Sunao Goko

Anton Bruckner

Symphony No. 5 B-flat Major [75']

I Introduktion: Adagio — Allegro

II Adagio: Sehr langsam

III Scherzo: Molto vivace (Schnell) — Trio: Im gleichen Tempo

IV Finale: Adagio — Allegro moderato

- This concert will be performed with no intermission.

- All performance durations are approximate.

Artist has been changed from initially scheduled Herbert Blomstedt (Conductor).

Artist Profile

Matthias Bamert, conductor



The Swiss conductor, Matthias Bamert, studied music in his native Switzerland, as well as in Darmstadt and Paris. He began his conducting career in the United States with such ensembles as the Cleveland Orchestra.

Posts include Music Director of the Swiss Radio Orchestra and London Mozart Players, Chief Conductor of the West Australian Symphony Orchestra, Principal Conductor of Malaysian Philharmonic Orchestra, Principal Guest Conductor of the New Zealand Symphony Orchestra and Daejeon Philharmonic Orchestra, and Deputy Guest Conductor of the Royal Philharmonic Orchestra. Most recently he was Chief Conductor of the Sapporo Symphony Orchestra from 2018 to 2024.

He has made numerous guest appearances with orchestras in Europe, the USA and Asia, including the Chicago Symphony Orchestra, Los Angeles Philharmonic, Pittsburgh Symphony Orchestra, Wiener Symphoniker, Mozarteumorchester Salzburg, Orchestre de Paris, Helsinki Philharmonic Orchestra, BBC Symphony Orchestra, and London Philharmonic Orchestra,

A

17 & 18. OCT. 2026

amongst others.

Although Matthias Bamert has a solid reputation as a conductor of the standard repertory, he is best known for his work on behalf of new music, obscure eighteenth century music, and neglected music from all eras.

He first appeared with the NHK Symphony Orchestra in 2000, conducting a program of contemporary music in the “Music Tomorrow” concert, and since then he has given outstanding performances in repertoire ranging from Mozart to Beethoven, Brahms, Bruckner and contemporary music.

Program Note

Anton Bruckner (1824–1896)

Symphony No. 5 B-flat Major

Anton Bruckner was born in Ansfelden, a small village in Upper Austria. After receiving music instruction in nearby St. Florian, he trained as a schoolteacher and held several teaching posts, but he continued to have lessons in composition in the hope of becoming a composer. In 1850 he became organist at the monastery in St. Florian, and subsequently at the Cathedral in Linz from 1855.

His earliest compositions, mainly choral works, date from the 1840s, but it was only in 1866, when he was 42, that he completed his first mature symphony, No. 1 in C minor. He went on to compose eight more large-scale (numbered) symphonies, but they were often misunderstood or maligned by the public and were performed through the efforts of his students and supporters. In fact, he never made a living from composition, and teaching remained his main source of income. In 1868, he moved to Vienna and became professor of harmony and counterpoint (also organ) at the Vienna Conservatory.

Because of his insecurities, Bruckner would often revise his works after completion, sometimes giving in to the suggestion of his colleagues. This is why there have been many different versions/editions to his symphonies, although the Fifth symphony has essentially one primary version.

Bruckner began composing his Symphony No. 5 in February 1875, shortly after finishing the draft of Symphony No. 4. He composed the work in the order of second movement, first movement, third movement, and final movement, completing it on 16 May 1876 (he made some revisions in 1877–1878). The first performance took place eleven years later (!) in 1887, but only in a version for two pianos. The first orchestral performance took place in 1894 in a heavily cut version by his pupil Franz Schalk, but Bruckner was too ill to attend, so he never heard the work performed by an orchestra.

The first movement, in B-flat major, opens with a solemn chorale-like introduction. The Allegro section is based on three thematic groups; in particular, the tonally ambiguous first theme introduced by the violas and cellos and the soulful lyrical melody that initially appears in the first violins are elaborated in the development section. The second movement, in D minor, features a plangent oboe melody followed by a stirring string melody.

The third movement is a scherzo and trio; the scherzo alternates between a fast dance and Ländler-like country dance. The beginning of the finale mirrors the solemn introduction of the first movement, but thereafter the angular theme introduced by the clarinet plays a central role. Undoubtedly the climax of this symphony is the huge double fugue in the development section, a combination of the main theme and the brass chorale theme that appears at the end of the exposition. It was the culmination of Bruckner's meticulous studies in counterpoint, and he was reportedly very proud of it.

Nahoko Gotoh

As classical music critic, Nahoko Gotoh writes regularly for *Bachtrack*, *Ongaku no tomo*, and *Mostly Classic*. She studied musicology in Tokyo and London, and currently teaches part time at the Toho Gakuen School of Music in Tokyo.

PROGRAM

C

Concert No.2073

NHK Hall

October

23(Fri) 7:00pm

24(Sat) 2:00pm

conductor

Christoph Eschenbach

concertmaster

Yosuke Kawasaki

NHKSO 100th Anniversary:

Beethoven Symphony Cycle 2

Ludwig van Beethoven
***Egmont*, incidental music**
Op. 84 — Overture [9']

Ludwig van Beethoven
Symphony No. 8 F Major Op. 93
[27']

- I Allegro vivace e con brio
- II Allegretto scherzando
- III Tempo di menuetto
- IV Allegro vivace

— intermission (20 minutes) —

Ludwig van Beethoven
Symphony No. 5 C Minor Op. 67
[31']

- I Allegro con brio
- II Andante con moto
- III Allegro
- IV Allegro

- All performance durations are approximate.

Artist Profile

Christoph Eschenbach, conductor



Christoph Eschenbach, born February 20, 1940 in German occupied Breslau (now Wrocław, Poland), was a war orphan, raised in Schleswig-Holstein and Aachen by his mother's cousin, the pianist Wallydore Eschenbach. Her lessons laid the foundation of his illustrious musical career. Following piano studies with Eliza Hansen and conducting with Wilhelm Brückner-Rüggeberg, he won notable piano awards that helped to pave

the way for his growing international fame.

Supported by mentors such as George Szell and Herbert von Karajan, the focus of

Eschenbach's career increasingly moved to conducting. He has held prominent positions at the Tonhalle-Orchester Zürich, Houston Symphony, NDR Sinfonieorchester (now NDR Elbphilharmonie Orchester), Philadelphia Orchestra, Orchestre de Paris, Washington National Symphony Orchestra, and Konzerthausorchester Berlin. He is currently Artistic Director at the NFM Wrocław Philharmonic. Alongside his prestigious appointments, Eschenbach has always attached great importance to his extensive activities as a guest conductor, working with orchestras such as the Wiener Philharmoniker, Berliner Philharmoniker, Chicago Symphony Orchestra, London Philharmonic Orchestra, and the NHK Symphony Orchestra, Tokyo.

Eschenbach has received numerous awards, including the Ernst von Siemens Music Prize in 2015 for his achievements as conductor and pianist.

He made his debut at the NHK Symphony Orchestra's subscription concerts in 2017, when his performance of the complete Brahms symphonies attracted considerable attention. Since then, he has appeared with the orchestra on numerous occasions primarily in Austro-German repertoire.

Program Notes

Ludwig van Beethoven (1770–1827)

***Egmont*, incidental music Op. 84 — Overture**

In the lead up to 2027, the 200th anniversary of Ludwig van Beethoven's death, orchestras around the world will be embarking on the journey of Beethoven's orchestral music. The NHK Symphony Orchestra, Tokyo is performing the symphony cycle and piano concerto cycle during the 2026–27 season, and today's concert is the second in its symphony cycle. Hopefully it will be a great opportunity not only for classical music fans, but for people who are discovering Beethoven's music for the first time.

The concert opens with the *Egmont* Overture, a masterpiece from Beethoven's middle period. In 1809, Beethoven was commissioned to compose incidental music for the Vienna premiere of Johann Wolfgang von Goethe's play *Egmont* by the director of the Burgtheater. During 1809–1810, Beethoven wrote ten musical numbers for the play, including the overture which has become a staple of the orchestral repertoire.

The protagonist of the play, Count of Egmont, was a historical figure—a sixteenth century Flanders nobleman, who challenged the Spanish rule in Flanders and fought for freedom of his people. Beethoven is said to have admired the play.

Beethoven condenses the story of the play into ten minutes of music. The introduction (*Sostenuto ma non troppo*) in F minor sets the dark and oppressive mood, which accelerates into the *Allegro* section that depicts the heroic character of Count of Egmont. The triumphant coda in F major is a powerful message that ultimately freedom will prevail.

C

23 & 24. OCT. 2026

Symphony No. 8 F Major Op. 93

Beethoven's Symphony No. 8 stems from the same period as his *Egmont* Overture. He composed the work in 1812 while he was still working on his Seventh Symphony. Out of Beethoven's nine symphonies, this is one of the shortest, with a typical performance time of around 25 minutes. Another interesting link to the *Egmont* Overture is that Beethoven worked on this symphony in the summer of 1812 in the Bohemian spa town of Teplitz (now Teplice in the Czech Republic), and it was there that Beethoven met Goethe for the first and only time.

The first public performance of Symphony No. 8 took place in February 1814 in the Große Redoutensaal in Vienna's Hofburg Palace, in a program that also included the Seventh Symphony and *Wellington's Victory*. Sandwiched between these colossal works, one can imagine that this symphony must have been overshadowed, but if you listen to it carefully, it's full of ingenious ideas and meticulous working out of motifs. In fact, according to legend, Beethoven himself considered the Eighth to be much better than the Seventh.

The first movement, *Allegro vivace e con brio*, in 3/4 begins without an introduction. Interestingly, the vibrant opening gesture already contains all the motifs that form the first movement. Listen out for the clever shifts of rhythms and the transformation of these motifs. The quiet ending of the movement is unusual in Beethoven's symphonic output.

The short and humorous second movement in 2/4, indicated *Allegretto scherzando*, replaces the slow movement in this symphony. "Scherzando" means "jokingly" and you can hear that Beethoven is in a playful mood here with perhaps a reference to Haydn's *Clock* Symphony. This is followed by a minuet third movement, which is also unusual in Beethoven's symphonies. The lyrical trio section features for two horns, clarinet and cello.

In the final movement, *Allegro vivace*, the jovial first theme is followed by the lyrical second theme. The work reaches a culmination in the huge, dynamic coda section, in which Beethoven utilizes the full range of the orchestra.

Symphony No. 5 C Minor Op. 67

Beethoven's groundbreaking Symphony No. 5 was composed the earliest of the three works performed today. He started sketches in 1804, but the progress was interrupted by several works such as his opera *Fidelio*, the three *Razumovsky* string quartets, and the *Appassionata* piano sonata. It was finally completed in 1808, and the first performance took place on 22 December that year at the Theater an der Wien, together with his Symphony No. 6 *Pastoral*.

Significantly, the Fifth was the first symphony Beethoven composed in the minor key: C minor. Other works of Beethoven in C minor include the Piano Sonata *Pathétique*, the Piano Concerto No. 3, and his final piano sonata, Op. 111. What did this key mean for Beethoven? Renowned American pianist and scholar, Charles Rosen, states that the "key of C minor has come to symbolize his artistic character. In every case, it reveals Beethoven

as Hero”. He also mentions that C minor shows Beethoven at “his most extroverted form”. Indeed, this symphony is highly extrovert and heroic.

The symphony opens with the iconic four-note motif—da-da-da-dum—which even people who have no interest in classical music would be familiar with. It is often called the “fate motif” because Anton Schindler, Beethoven’s assistant and early biographer, claimed that these four notes represented “fate knocking on the door,” but this is now considered dubious. Yet, the image of Beethoven taking fate by the throat has endured, and it is certainly tempting to hear this symphony as a journey from struggle to victory, considering the difficulties the composer faced, especially his worsening deafness. This idea appealed especially to the Romantic aesthetics of the nineteenth century.

Regardless of whether the motif represents fate or not, it clearly dominates the symphony. The motif is varied in all sorts of ways and combined like pieces of a jigsaw puzzle. What’s more, Beethoven used this motif in all the movements, not just the first movement. Furthermore, the use of the piccolo and trombones in symphonic music was highly novel for the time.

In the first movement, the fate motif is passed around various instruments of the orchestra in various forms. In contrast, the second theme, in E-flat major, is melodious and tranquil, but soon it becomes absorbed in the main theme. The second movement, which opens with a melody on the cellos and violas, is in the form of theme and variations. The third movement, a scherzo based on the main motif rhythm, continues into the fourth movement without a break, and Beethoven provides an exhilarating transition from C minor to the triumphant C major. In the Presto coda, Beethoven obsessively emphasizes C major—in fact, the last 29 bars are only C major chords. This was totally unprecedented at the time, and it must surely have astonished the audience.

C

23 & 24. OCT. 2026

Nahoko Gotoh

For a profile of Nahoko Gotoh, see p. 45

The Subscription Concerts Program 2026–27

2026 10	A	Concert No. 2072 October 17 (Sat) 6:00pm 18 (Sun) 2:00pm NHK Hall	Bruckner Symphony No. 5 B-flat Major Matthias Bamert , conductor - Artist has been changed from initially scheduled Herbert Blomstedt.	Ordinary S 15,000 A 12,500 B 10,000 C 8,000 D 6,500 E 4,500	Youth S 7,000 A 6,000 B 5,000 C 4,000 D 3,000 E 2,000
		B There will be no subscription concerts of Program B in October due to special concerts.			
		Concert No. 2073 October 23 (Fri) 7:00pm 24 (Sat) 2:00pm NHK Hall	NHKSO 100th Anniversary: Beethoven Symphony Cycle 2 Beethoven <i>Egmont</i> , incidental music Op. 84 – Overture Beethoven Symphony No. 8 F Major Op. 93 Beethoven Symphony No. 5 C Minor Op. 67 Christoph Eschenbach , conductor	Ordinary S 11,000 A 9,500 B 7,600 C 6,000 D 5,000 E 3,000	Youth S 6,500 A 4,500 B 3,500 C 2,800 D 1,800 E 1,400
2026 11	A	Concert No. 2074 November 7 (Sat) 6:00pm 8 (Sun) 2:00pm NHK Hall	Prokofiev Violin Concerto No. 1 D Major Op. 19 Shostakovich Symphony No. 8 C Minor Op. 65 Tugan Sokhiev , conductor Mayuko Kamio , violin	Ordinary S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500 E 3,300	Youth S 6,000 A 5,000 B 3,600 C 3,250 D 1,900 E 1,600
		Concert No. 2076 November 19 (Thu) 7:00pm 20 (Fri) 7:00pm Suntory Hall	Rakhmaninov Piano Concerto No. 2 C Minor Op. 18 Tchaikovsky <i>The Nutcracker</i> , ballet Op. 71 (Selected by Tugan Sokhiev) Tugan Sokhiev , conductor Alexandre Kantorow , piano	Ordinary S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500	Youth S 6,000 A 5,000 B 4,000 C 3,250 D 2,750
		Concert No. 2075 November 13 (Fri) 7:00pm 14 (Sat) 2:00pm NHK Hall	NHKSO 100th Anniversary: Beethoven Symphony Cycle 3 Beethoven <i>Coriolan</i> , overture Op. 62 Beethoven Symphony No. 2 D Major Op. 36 Beethoven Symphony No. 6 F Major Op. 68, <i>Pastoral</i> Tugan Sokhiev , conductor	Ordinary S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500 E 3,300	Youth S 6,000 A 5,000 B 3,600 C 3,250 D 1,900 E 1,600
2026 12	A	Concert No. 2077 November 28 (Sat) 6:00pm 29 (Sun) 2:00pm Program A of the December subscription concerts will be held in November. NHK Hall	NHKSO 100th Anniversary Falla <i>El sombrero de tres picos</i> , ballet suite No. 2 (<i>The Three-Cornered Hat</i>) Ravel Piano Concerto G Major Berlioz <i>Symphonie fantastique</i> , Op. 14 (<i>Fantastic Symphony</i>) Charles Dutoit , conductor Martha Argerich , piano	Ordinary S 17,000 A 14,500 B 11,500 C 9,500 D 7,500 E 5,500	Youth S 8,500 A 7,000 B 5,500 C 4,500 D 3,500 E 2,500
		Concert No. 2079 December 10 (Thu) 7:00pm 11 (Fri) 7:00pm Suntory Hall	Mozart <i>Die Zauberflöte</i> , opera K. 620 – Overture (<i>The Magic Flute</i>) Srnka <i>Smoke</i> for Cello and Orchestra [NHKSO 100th Anniversary Commissioned Work / Co-commission with the Czech Philharmonic / World Premiere] Mendelssohn Symphony No. 3 A Minor Op. 56, <i>Scottish</i> Maxim Emelyanychev , conductor Nicolas Altstaedt , cello	Ordinary S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500	Youth S 6,000 A 5,000 B 4,000 C 3,250 D 2,750
		Concert No. 2078 December 4 (Fri) 7:00pm 5 (Sat) 2:00pm NHK Hall	NHKSO 100th Anniversary: Beethoven Symphony Cycle 4 Beethoven Symphony No. 4 B-flat Major Op. 60 Beethoven Symphony No. 7 A Major Op. 92 Charles Dutoit , conductor - Beethoven's Symphony No. 9 <i>Choral</i> is scheduled to be performed at the "Beethoven 9th Symphony Concert" at the end of 2026 (conductor: Marek Janowski).	Ordinary S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500 E 3,300	Youth S 6,000 A 5,000 B 3,600 C 3,250 D 1,900 E 1,600

A NHK Hall
Sat. 6:00pm (doors open at 5:00pm)
Sun. 2:00pm (doors open at 1:00pm)

B Suntory Hall
Thu. 7:00pm (doors open at 6:20pm)
Fri. 7:00pm (doors open at 6:20pm)

C NHK Hall
Fri. 7:00pm (doors open at 6:00pm)
Sat. 2:00pm (doors open at 1:00pm)

2027
01

A Concert No. **2080**
January
16 (Sat) 6:00pm
17 (Sun) 2:00pm

NHK Hall

Mahler Symphony No. 9 D Major

Fabio Luisi, conductor

Ordinary	Youth
S 13,000	S 6,500
A 11,000	A 5,200
B 8,500	B 4,000
C 7,000	C 3,500
D 5,600	D 2,000
E 3,500	E 1,700

B

There will be no subscription concerts of Program B in January, February, April, May, and June due to renovation of Suntory Hall.

C Concert No. **2081**
January
22 (Fri) 7:00pm
23 (Sat) 2:00pm

NHK Hall

The 200th Anniversary of Beethoven's Death: Piano Concerto Cycle 1
Sørensen *Evening Land* (2017)
Beethoven Piano Concerto No. 1 C Major Op. 15
Nielsen Symphony No. 6, *Sinfonia semplice*

Fabio Luisi, conductor
Alessandro Taverna, piano

Ordinary	Youth
S 12,000	S 6,000
A 10,000	A 5,000
B 8,000	B 3,600
C 6,500	C 3,250
D 5,500	D 1,900
E 3,300	E 1,600

2027
02

A Concert No. **2082**
February
6 (Sat) 6:00pm
7 (Sun) 2:00pm

NHK Hall

Bach / Webern *Musikalisches Opfer*, BWV 1079 – *Ricercar à 6 voci*
(*The Musical Offering* – 6 Voice Fugue)
Mahler 5 *Lieder nach Texten von Friedrich Rückert*
(5 Songs after Friedrich Rückert)
Schönberg Chamber Symphony No. 2 Op. 38
Schubert Symphony No. 7 B Minor D. 759, *Unvollendete*
(*Unfinished Symphony*)

Antonello Manacorda, conductor André Schuen, baritone

Ordinary	Youth
S 10,000	S 5,000
A 8,500	A 4,000
B 6,500	B 3,100
C 5,400	C 2,550
D 4,300	D 1,500
E 2,200	E 1,000

B

There will be no subscription concerts of Program B in January, February, April, May, and June due to renovation of Suntory Hall.

C Concert No. **2083**
February
12 (Fri) 7:00pm
13 (Sat) 2:00pm

NHK Hall

The 200th Anniversary of Beethoven's Death: Piano Concerto Cycle 2
Schumann *Genoveva*, opera Op. 81 – Overture
Beethoven Piano Concerto No. 2 B-flat Major Op. 19
Hisatada Otaka *Ashiya Otome*, symphonic poem Op. 9
Panufnik Symphony No. 2, *Sinfonia Elegiaca*

Tadaaki Otaka, conductor
Yunchan Lim, piano

Ordinary	Youth
S 10,000	S 5,000
A 8,500	A 4,000
B 6,500	B 3,100
C 5,400	C 2,550
D 4,300	D 1,500
E 2,200	E 1,000

2027
04

A Concert No. **2084**
April
10 (Sat) 6:00pm
11 (Sun) 2:00pm

NHK Hall

Mendelssohn Violin Concerto E Minor Op. 64
R. Strauss *Eine Alpensinfonie* Op. 64 (*An Alpine Symphony*)

Fabio Luisi, conductor
James Ehnes, violin

Ordinary	Youth
S 13,000	S 6,500
A 11,000	A 5,200
B 8,500	B 4,000
C 7,000	C 3,500
D 5,600	D 2,000
E 3,500	E 1,700

B

There will be no subscription concerts of Program B in January, February, April, May, and June due to renovation of Suntory Hall.

C Concert No. **2085**
April
23 (Fri) 7:00pm
24 (Sat) 2:00pm

NHK Hall

The 200th Anniversary of Beethoven's Death: Piano Concerto Cycle 3
Dvořák *The Noon Witch*, symphonic poem Op. 108
Beethoven Piano Concerto No. 3 C Minor Op. 37
Unsuk Chin *Subito con forza*
Shostakovich Symphony No. 9 E-flat Major Op. 70

Elim Chan, conductor
Alice Sara Ott, piano

Ordinary	Youth
S 10,000	S 5,000
A 8,500	A 4,000
B 6,500	B 3,100
C 5,400	C 2,550
D 4,300	D 1,500
E 2,200	E 1,000

2027
05

A	Concert No. 2086	May 8 (Sat) 6:00pm 9 (Sun) 2:00pm NHK Hall	Grieg Piano Concerto A Minor Op. 16 Stenhammar Symphony No. 2 G Minor Op. 34 Paavo Järvi, conductor Denis Kozhukhin, piano	Ordinary	Youth
				S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500 E 3,300	S 6,000 A 5,000 B 3,600 C 3,250 D 1,900 E 1,600

B There will be no subscription concerts of Program B in January, February, April, May, and June due to renovation of Suntory Hall.

C	Concert No. 2087	May 21 (Fri) 7:00pm 22 (Sat) 2:00pm NHK Hall	The 200th Anniversary of Beethoven's Death: Piano Concerto Cycle 4 Lully <i>Le bourgeois gentilhomme</i> , ballet (<i>The Bourgeois Gentleman</i> /Excerpts) Beethoven Piano Concerto No. 4 G Major Op. 58 R. Strauss <i>Der Bürger als Edelmann</i> , suite Op. 60 (<i>The Bourgeois Gentleman</i>) Kent Nagano, conductor Till Fellner, piano	Ordinary	Youth
				S 11,000 A 9,500 B 7,600 C 6,000 D 5,000 E 3,000	S 5,500 A 4,500 B 3,500 C 2,800 D 1,800 E 1,400

2027
06

A	Concert No. 2088	June 5 (Sat) 6:00pm 6 (Sun) 2:00pm NHK Hall	Mozart Symphony No. 35 D Major K. 385, <i>Haffner</i> Bruckner Symphony No. 3 D Minor, <i>Wagner-Symphonie</i> (Third Version / 1889) Tugan Sokhiev, conductor	Ordinary	Youth
				S 12,000 A 10,000 B 8,000 C 6,500 D 5,500 E 3,300	S 6,000 A 5,000 B 3,600 C 3,250 D 1,900 E 1,600

B There will be no subscription concerts of Program B in January, February, April, May, and June due to renovation of Suntory Hall.

C	Concert No. 2089	June 18 (Fri) 7:00pm 19 (Sat) 2:00pm NHK Hall	The 200th Anniversary of Beethoven's Death: Piano Concerto Cycle 5 Beethoven Piano Concerto No. 5 E-flat Major Op. 73, <i>Emperor</i> R. Strauss <i>Ein Heldenleben</i> , symphonic poem Op. 40 (<i>A Hero's Life</i>) Thomas Guggeis, conductor Kirill Gerstein, piano	Ordinary	Youth
				S 11,000 A 9,500 B 7,600 C 6,000 D 5,000 E 3,000	S 5,500 A 4,500 B 3,500 C 2,800 D 1,800 E 1,400

(tax included)

All performers and programs are subject to change or cancellation depending on the circumstances.

N響関連のお知らせ

100th
NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO



「N響100年」
記念ページは
こちらから

N響ホームページ 「N響100年」 記念ページ

<https://www.nhkso.or.jp/100th/>

N響100年を記念するおもな公演・事業や首席指揮者ファビオ・ルイーゼのメッセージが紹介されているほか、N響のこれまでの歩みをまとめた年表や読み物をご覧ください。また「演奏記録アーカイブ／資料アーカイブ」では、N響100年の全演奏会の記録、そしてN響が所蔵する歴史的資料の目録の一部をデータベースとして公開。検索にも対応します。

WEB
連載

NHK交響楽団の あゆみ 1945— 2026 岩野裕一

THE HISTORY OF
NHK SYMPHONY ORCHESTRA, TOKYO

WEB連載
「NHK交響楽団のあゆみ」は
こちらから



N響100年を記念した連載企画「NHK交響楽団のあゆみ」をホームページでご覧になれます。執筆は、「王道楽土の交響楽」「日本のピアノ100年」などの著書でも知られる、音楽評論家・編集者の岩野裕一氏。終戦後の「NHK交響楽団」への改称から、創立100年となる2026年までのN響の歴史を追いかけます。 https://www.nhkso.or.jp/news/HistoricalOverview_contents.html

伝えるチカラ



- ◎ 公共メディアNHKを社会へ
- ◎ 社会貢献事業で、次世代の未来を応援！

NHK財団は、
子法人の「NHK交響楽団」と共に、
社会貢献事業を進めていきます。

ステラ
net



NHK財団の最新情報はこちらから

音楽は人々を元気づけ、ひとときの安らぎを与えてくれます。N響はコンサートホールを飛び出して、さまざまな場所、さまざまな人たちに美しい音色をお届けし、広く社会に貢献していきます。

N響の社会貢献

子どもたちの未来を育む

子どもと大人が夏休みに名曲を楽しめる「N響 ほんとにコンサート」、N響練習所のある東京都港区の保育園児を招いてN響メンバーがじかに音楽の楽しさを伝える「N響といっしょ! 音を楽しむ!!」などを開催。また折にふれて全国各地の小学校、中学校、高校を訪れてコンサートや指導を行い、近年はリモート技術を活用したクリニックなども開催しています。音楽や音楽家に身近に接してもらうことで豊かな心を育む取り組みに、これからも力を入れています。

優れた音楽家を育てる

1950年代、指揮を実践的に学ぶ場として設けたのが「指揮研究員」の制度です。有望な若手指揮者をオーケストラの現場に迎え入れ、国内外の巨匠たちとの音楽づくりに携わる機会を提供。日本のクラシック音楽界を担う人材を数多く輩出しています。また2003年に創設された「N響アカデミー」では、オーディションで選抜された受講生が、楽員からのレッスン、リハーサルや公演の参加などを通じてトレーニングを積んでいます。修了生はN響をはじめ国内外のオーケストラで活躍しています。

指揮研究員

井手 奏、佐久山修太

N響アカデミー在籍者

ヴァイオリン：中川紗優梨

クラリネット：白井宏典 打楽器：菊池幸太郎

(2026年10月1日現在)

地域の人たちとつながる

全国のさまざまな団体、自治体から要請を受けて、クラシック音楽の普及や文化振興のお手伝いをしてい

ます。幼稚園、コミュニティ施設などで演奏したり、生徒たちにレッスンをするなど、地元に着した活動を行っています。最近では各地の放送局のイベントに参加して演奏する機会も増えています。NHKのテレビとラジオで日曜のお昼に放送される「NHKのど自慢」では、審査の結果を伝える「鐘」をN響の打楽器奏者が担当することもあります。

病院や福祉施設、被災地に届ける

病院や高齢者施設を楽員が訪れてミニコンサートを開き、入院する患者さん、看病するご家族、お年寄りの方たちに安らぎのひとつをお届けしています。また被災地にも出向き、演奏を通じて現地の人たちの応援にも力を入れています。2024年1月に起きた能登半島地震では、翌月にN響の楽員15人が石川県を訪問し、4地域・6か所の避難所でミニコンサートを開きました。

国際交流の輪を広げる

1960年の「世界一周演奏旅行」以来、海外での演奏にも力を入れてきました。近年は2025年5月にオランダ・アムステルダムでの「マラー・フェスティバル」に参加するなど、世界最高峰の舞台に招かれることが増えています。一方国内では、首都圏の大学などと連携して、私たちが主催する公演への外国人留学生招待にも取り組んでいます。

異なる分野の専門家と連携する

デジタル活用や医療などの新しい課題に、異なる分野の人たちと手をたずさえて取り組んでいます。2022年11月の「NTT東日本 N響コンサート」では、離れていても同じ場所にいるように感じられるような映像・音声接続を実現する「IOWN APN 関連技術」の検証実験に協力。リアルタイム・リモート演奏を成功させました。一方コロナウイルスへの対策がまだ手探りだった2020年7月、業界団体が行った「演奏中の飛沫」を調べる実験に多くの楽員や職員を派遣。これにより舞台上の安全な楽器配置などがわかり、業界の統一したマニュアル作りに役立ちました。

役員等・団友

役員等	理事長	根本拓也							
	常務理事	三溝敬志							
	理事	相川直樹	内永ゆかり	小宮 暁	杉山博孝	銭谷真美	田辺雅泰	團 宏明	毛利 衛
	監事	山崎英一	濱村和則						
	評議員	井上樹彦	江頭敏明	樺山絃一	神田真介	菅原 直	清野 智	田中宏暁	檀 ふみ
		坪井節子	伯野卓彦	前田昭雄	三浦 惺	渡邊 修			

事務局	演奏制作部			企画プロモーション部		経営管理部		特別主幹	芸術主幹
	岩渕一真	内山弥生	木村英代	川瀬直人	黒川大亮	野村 歩	吉田麻子	中野谷公一	西川彰一
	宮崎将一郎	徳永匡哉	小倉康平	猪股正幸	三浦七葉子	浅田武志	杉山真知子	技術主幹	
	石井 康	高橋 啓		吉賀亜希		目黒重治	長津紗弥		
	沖 あかね	上原 静		宮崎則匡		山本能寛			
								尾澤 勉	

団友	公門俊之	三原征洋	オーボエ	トランペット	百瀬和紀	事務局	
	齋藤真知亜	村山 弘					
	酒井敏彦	山田雄司					
	清水謙二						
名誉コンサート マスター	鈴木弘一	チェロ	青山聖樹	井川明彦	ピアノ	稲川 洋	
	田渕 彰		北島 章	来馬 賢		入江哲之	
	田中 裕		浜 道晃	関山幸弘	本荘玲子	金沢 孝	
	鶴我裕子		茂木大輔	津堅直弘		小林文行	
堀 正文	中瀬裕道	岩井雅音	クラリネット	福井 功	理事長	清水永一郎	
	永峰高志	木越 洋				高木かおり	
	堀江 悟	齋藤鶴吉				中馬 究	
	前澤 均	三戸正秀				出口修平	
コンサートマスター	海野義雄	銅銀久弥	磯部周平	トロンボーン	野島直樹	利光敬司	
	川上久雄	丹羽経彦	加藤明久		日向英実	芳賀由明	
	篠崎史紀	平野秀清	横川晴晃		伊藤 清	木田幸紀	望戸一男
	徳永二男	武藤伸二	ファゴット		神谷 敏	森 茂雄	諸岡 淳
堀 伝	村上和邦	栗田雅勝		今井 環	吉田博志		
山口裕之	横山俊朗	三輪純生		根本佳則	渡辺 克		
	蓬田清重	吉川武典		今村啓一	渡辺克己		
ヴァイオリン		コントラバス	菅原恵子				
	ヴィオラ	井戸田善之	ホルン	チューバ	役員		
	板橋 健	志賀信雄					
	梅澤美保子	佐川裕昭				多戸幾久三	加納民夫
大澤 浄	新納益夫	原田元吉				唐木田信也	
	小野 聡	大野良雄	打楽器			斎藤 滋	
	大林修子	中島大之				原 武	
	大松八路	樋口哲生				山崎大樹	
	梯 孝則	松崎 裕					
	菅沼準二	山田桂三	有賀誠門	瀬戸川 正			
	菅原 潤						
	店村真積	細川順三					
	窪田茂夫	宮本明恭					
黒柳紀明	中竹英昭						

フィルハーモニー2026年10月号 | 第98巻 第7号
2026年10月1日発行 ISSN 1344-5693

公益財団法人NHK交響楽団

〒108-0074 東京都港区高輪2-16-49
TEL: (03) 5793-8111 / FAX: (03) 3443-0278
発行人◎三溝敬志／編集人◎猪股正幸

企画・編集: (-財NHK財団
取材・編集: 横アルテスパブリッシング
表紙・本文デザイン: 寺井恵司

印刷: 佐川印刷株式会社
©無断転載・複製を禁ず

NHK ONE



©NHK-dwarf

番組の同時配信、見逃し・聴き逃し配信、ニュースの記事や動画などの情報を
テレビ※やスマホ・タブレット、パソコンで

※インターネット接続に対応したテレビ

WEBサイト (HP)



NHK ONE



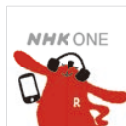
NHK ONE



NHK ONE
ニュース・防災



NHK ONE
for School



NHK ONE
らじる★らじる



NHK ゴガク
語学講座

世帯ですでに受信契約を締結されている場合は、別途のご契約や追加のご負担は必要ありません
(「NHK ONE らじる★らじる」など、ラジオ関連サービスは受信契約の対象外です)

NHK ONE ここがイチオシ!

総合・Eテレの番組をネットで



命と暮らしを守る情報が充実



各地の“ローカル番組”も配信



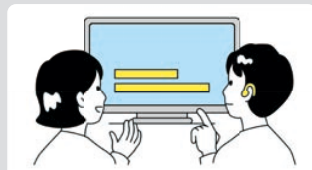
放送から1週間は何度でも見放題



“キッズモード”や教育コンテンツも



字幕放送で見たい人に「ぴったり字幕」

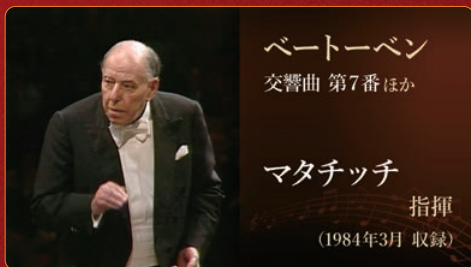
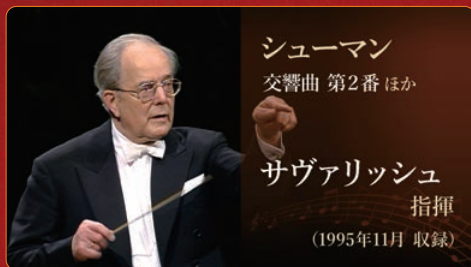


ドラマ、ドキュメンタリーなど名作20,000本以上配信中！

NHK オンデマンド

有料動画
配信サービス

NHK交響楽団の名演を
いつでも、どこでも、何度でも



懐かしの「N響アワー」から「クラシック音楽館」まで
世界的マエストロによる演奏を **毎月配信中!**

まるごと
見放題パック
月額
990円 税込

NHKオンデマンドコールセンター
☎ **0570-083333**
携帯電話・IP電話 03-6743-6777

受付時間
9:30
~
22:00

番組ラインアップなどの詳細は
公式ウェブサイトでチェック!
<https://www.nhk-ondemand.jp>





ご存知ですか？

海外出張、海外旅行を計画されている方へ

海外で、ニュース・情報番組の
同時配信と見逃し配信が、
無料で視聴可能！

*視聴可能は毎日5時間程度



視聴方法
はこちら▶▶



*日本国内では視聴することができません。
海外にいらっしゃる間に視聴できます。

海外にいる日本人のみなさまの安全・安心のため、
ニュース・情報番組は、NHKのウェブサイトで、無料で
同時配信と見逃し配信を行っています。

特に見逃し配信は、海外でも時差を気にせず、NHKニュース
をご覧ください。

海外にお住まいの方には

NHKのニュースや情報番組、ドラマ、子ども番組、
音楽番組などを24時間編成で有料で放送
しています。世界のおよそ80の国・地域の
約2,400万世帯以上で視聴できます。

[エリア][国/地域]の順に選択の上、お住まい
の地域で見られる放送事業者を検索して
ください。



利用できるサービスを探す

お住まいの国/地域を選択

エリア ▼

国 ▼

NHK WORLD-JAPAN is the international
service of Japan's public media organization.
It provides a global audience with information
about Japan and Asia on TV, radio, and
online. Content is available in English and
other languages.



Disaster and safety-related information is updated instantly,
via emergency alert screens on the website and push notifications
on the app.



(iPhone, Android)

Get real-time alerts from our app.

■ Earthquake, Tsunami, and Weather Emergency Warnings
Available in: English, Chinese, French, Hindi, Indonesian,
Korean, Portuguese, Russian, Spanish, Thai, Vietnamese

■ Breaking News (English)

▲Download here. ※App settings are required.

五感であじわう
ひとときを



[特別協力] うつわ：ミュージアム李朝・利菴アーツコレクション 料理：東京十月

発売中

『目の眼』10・11月号 | 酒器の風景 人生をアゲるうつわ

『目の眼』電子増刊第12号 | 大学博物館 知の宝庫をめぐる [関西編]



目の眼は 雑誌&ウェブで 骨董古美術の愉しみを伝えています

menomeonline.com

目の眼

Christoph Eschenbach

2026

10.30

Friday 7:00pm

交響曲 第2番 & 第4番

Symphonies Nos. 2 & 4

10.31

Saturday 4:00pm

交響曲 第3番 & 第1番

Symphonies Nos. 3 & 1

NHK交響楽団

©Jonas Holthaus

ブラームス交響曲 全曲演奏会

N響100年 巨匠と刻む受け継がれしレパートリー

指揮：クリストフ・エッセンバッハ



NHK Symphony Orchestra, Tokyo

東京芸術劇場 コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall (池袋駅西口 徒歩2分) | 主催：NHK/NHK交響楽団

100th NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

「お問い合わせ」

N響ガイド 0570-02-9502

営業時間：10:00am～5:00pm (営業日はN響ホームページをご覧ください)

Follow us on



出演者プロフィール・
公演詳細は
N響ホームページで公開中
nhkso.or.jp



※未就学児のご入場はお断りしています。※やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。※公演に関する最新情報はN響ホームページでご確認ください。

かんぽ生命 presents

N響 第九

Special Concert

100th
NHKSO
NHK SYMPHONY ORCHESTRA
TOKYO

日本を愛し、N響を鍛えた巨匠「N響第九」で引退

バッハ／「高き天よりわれは来れり」によるカノン風変奏曲 BWV 769
Bach / Canonic Variations on Vom Himmel hoch, da komm ich her BWV 769

オルガン：勝山雅世

Masayo Katsuyama, organ

N響100年特別企画 ベートーヴェン交響曲全曲演奏5

交響曲 第9番 二短調

作品125「合唱つき」

Beethoven Symphony No. 9 D Minor Op. 125, Choral

指揮：マレク・ヤノフスキ

Marek Janowski, conductor

ソプラノ：森谷真理 | メゾ・ソプラノ：杉山由紀

テノール：村上公太 | バス・バリトン：トマシュ・コニエツヌィ

合唱：東京オペラシンガーズ Tokyo Opera Singers, chorus

合唱指揮：富平恭平 Kyohei Tomihira, chorus master



Mari Moriya,
soprano



Yuki Sugiyama,
mezzo soprano



Kota Murakami,
tenor



Tomasz Konieczny,
bass-baritone

前売所

- WEBチケットN響.....nhkso.pia.jp
- N響ガイド.....0570-02-9502
- サントリーホールチケットセンター.....0570-55-0017
suntory.jp/HALL
- チケットぴあ.....pia.jp/t/nhkso
- e+(イープラス).....eplus.jp/nhkso
- ローソンチケット.....l-tike.com/nhkso

お問い合わせ：N響ガイド 0570-02-9502

(営業日・営業時間はN響ホームページでご確認ください)



WEBチケット
N響

2026年12月23日(水)
7:00pm | サントリーホール

Wednesday, December 23, 2026 | Suntory Hall

一般：S ¥20,000 A ¥16,500 B ¥13,000 C ¥9,000

ユースチケット(29歳以下)：S ¥10,000 A ¥8,200 B ¥6,500 C ¥4,500

※全て税込価格

チケット発売開始：9月6日(日) 10:00am

N響定期会員先行発売日：9月1日(火) 10:00am

※定期会員は一般料金から10%割引

●ユースチケット(29歳以下)はWEBチケットN響およびN響ガイドのみのお取り扱いとなります。初回ご利用時に年齢確認のための「ユース登録」が必要となります。詳細はN響ホームページをご覧ください。●定期会員割引・先行発売のお取り扱いにはWEBチケットN響およびN響ガイドのみとなります。●車いす席をご希望の方は、N響ガイドへお問い合わせください。●N響ガイドでのお申し込みは、公演日の1営業日前までとなります。●未就学児のご入場はお断りしています。●やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合のぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。●公演に関する最新情報はN響ホームページでご確認ください。

主催：NHK交響楽団

特別協賛：株式会社かんぽ生命保険



かんぽ生命

N響第9

NHK交響楽団
ベートーヴェン「第9」演奏会
Beethoven 9th Symphony Concerts

指揮

マレク・ヤノフスキ

Marek Janowski,
conductor

日本を愛し、
N響を鍛えた巨匠
「N響第9」で引退

N響100年特別企画
ベートーヴェン交響曲全曲演奏 5

ベートーヴェン／交響曲 第9番
ニ短調 作品125「合唱つき」

Beethoven Symphony No. 9 D Minor Op. 125, Choral

2026年

12/17(木) 7:00pm | 12/18(金) 7:00pm | 12/19(土) 2:00pm
12/20(日) 2:00pm | 12/22(火) 7:00pm*

NHKホール NHK Hall

*22日公演はNHK/NHK厚生文化事業団主催のチャリティコンサートです。
プログラムは他の日程と同一です。



ソプラノ: メゾ・ソプラノ: テノール: バス・バリトン:
森谷 真理 杉山 由紀 村上 太夫 トマシュ・コニエチューニ

合唱: 東京オペラシンガーズ
合唱指揮: 富平 恭平

主催: NHK / NHK交響楽団

主催(22日): NHK / NHK厚生文化事業団

協賛: みずほ証券株式会社 / はごろもフーズ株式会社 / 株式会社明電舎

お問い合わせ

N響ガイド 0570-02-9502

(営業日・営業時間はN響ホームページでご確認ください)

NHK厚生文化事業団: 03-3476-5955

(22日公演のみ、平日10:00am ~ 6:00pm)

チケット発売開始

9月6日(日) 10:00am

N響定期会員先行発売日: 9月1日(火) 10:00am

料金(税込)

一般 S ¥17,000 A ¥13,500 B ¥10,000 C ¥7,500 D ¥5,000

ユースチケット (29歳以下) S ¥8,500 A ¥6,750 B ¥5,000 C ¥3,750 D ¥2,500

※定期会員は一般料金から10%割引

前売所



WEBチケットN響 nhkso.pia.jp

N響ガイド 0570-02-9502

チケットぴあ pia.jp/t/nhkso

e+(イープラス) eplus.p/nhkso

ローソンチケット l-tike.com/nhkso

●ユースチケット(29歳以下)はWEBチケットN響およびN響ガイドのみのお取り扱いとなります。初回ご利用時に年齢確認のための「ユース登録」が必要となります。詳細はN響ホームページをご覧ください。●定期会員割引・先行発売のお取り扱いにはWEBチケットN響およびN響ガイドのみとなります。●車いす席をご希望の方は、N響ガイド(22日公演のみNHK厚生文化事業団)へお問い合わせください。●未成年のご入場はお断りしています。●やむを得ない理由で出演者等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。●公演に関する最新情報はN響ホームページでご確認ください。

オペラの名匠ルイーゼと声楽界の至宝たちが贈る、
ワーグナーとオペレッタの華麗なるガラ・コンサート

名門歌劇場シェフも歴任するマエストロ

指揮●ファビオ・ルイーゼ (NHK交響楽団 首席指揮者)

世界の歌劇場を魅了する至高のプリマドンナ

ソプラノ●カミラ・ニールンド

ワーグナー歌唱の理想を体現する名テノール

テノール●クラウス・フロリアン・フォークト

管弦楽●NHK交響楽団

2027

1月10日(日) 3:00pm

1月11日(月・祝) 3:00pm

NHKホール

January

10 (Sun) 3:00pm

11 (Mon) 3:00pm

NHK Hall

主催:NHK/NHK交響楽団

©Shirley Suarez

©Yusuke Miyazaki(SEPT)

©Harald Hoffmann

チケット発売中

演奏曲目は本誌「特別公演」ページをご覧ください。

前売所



WEBチケットN響

WEBチケットN響 nhkso.pia.jp
N響ガイド 0570-02-9502
チケットぴあ pia.jp/t/nhkso
e+(イープラス) eplus.jp/nhkso
ローソンチケット l-tike.com/nhkso

- コースチケット(29歳以下)はWEBチケットN響およびN響ガイドのみのお取り扱いとなります。初回ご利用時に年齢確認のための「コース登録」が必要となります。詳細はN響ホームページをご覧ください。
- 定期会員割引・先行発売のお取り扱いにはWEBチケットN響およびN響ガイドのみとなります。
- 車いす席についてはN響ガイドにお問い合わせください。
- N響ガイドでの申し込みは、公演日の1営業日前までとなります。

料金 (税込)

一般 | S ¥15,000 | A ¥12,000 | B ¥9,500 | C ¥7,500 | D ¥6,000
ユースチケット(29歳以下) | S ¥7,500 | A ¥6,000 | B ¥4,750 | C ¥3,750 | D ¥3,000
(定期会員は一般料金から10%割引)

お問い合わせ

N響ガイド 0570-02-9502 営業時間: 10:00am~5:00pm (定休日: 土・日・祝日)

※東京都内での主催公演開催日は曜日に問わず10:00am~開演時刻まで営業
※電話受付のみの営業

- 未就学児のご入場はお断りしています。
- やむを得ない理由で出演者や曲目等が変更となる場合や、公演が中止となる場合がございます。公演中止の場合をのぞき、チケット代金の払い戻しはいたしません。
- 公演に関する最新情報はN響ホームページでご確認ください。

託児コーナー

申し込み: コンビニスマイル株式会社

メール: smile.gh@combi.co.jp (件名を「N響託児コーナー申し込み」と記載ください)

TEL: 03-6231-6382 (平日9:00am~5:00pm / 土・日・祝日は休業)

※公演日の2営業日前までにお申し込みください(有料 / 定員に次第で受付終了)

※満2歳~未就学の方がご利用いただけます



ご近所のイワタニは、
世界のイワタニです。

イワタニは、世界からガスを運び
安全と安心のネットワークで、
カセットガスやLPガスなど
さまざまなカタチに変えて日本全国にお届け。
今日も見えないところで、
あなたの暮らしを支えます。



Iwatani

岩谷産業株式会社